

北修社長 永山 修氏

親子二人三脚 夢つかむ

長男・竜樹さん パリ五輪柔道60キロ級出場



26日に開幕するパリ五輪に、北修(北海道美幌市)の永山修社長(50)の長男、永山竜樹さん(28)が柔道男子60キロ級に日本代表として出場する。2021年の東京五輪出場代表争いで涙をのんだ竜樹さんを支えてきた永山社長は「金メダルへの思いを込めて、当社のトラックは全て金色。試合当日は家族はもちろん、創業当初から会社を支えてくれた社員も一緒に応援に行く」と語り、親子二人三脚でつかんだ夢の大舞台。持ち味を出し切り、悔いなく戦ってほしいと期待している。

「息子が柔道始めたのにも誘われたのがきっかけではない、正直柔道は4歳の時で、近所の子だけ。家族に柔道経験者がいないクシングの方が格好良いのではないかと思っただけで、軽い気持ちで習わせた。しかし、数カ月後の初試合。我が子がなすすべもなく数秒で負けると、目を当たりにし、負けず嫌いに火が付き、どうして自分の息子がこんな目に合うのかと、涙が止まらなくなった。息子が柔道をするようになったのは、2020年に同社を設立した。息子の時間を確保したいという一心で経営を軌道に乗せると、それまで以上に息子の柔道のために費やす時間を増やした。

孫の栄樹くんを抱く永山社長と竜樹選手

工場隣りに物流施設

拠点間輸送なし 付帯作業を削減



サッポログループ物流拠点で出荷準備作業を行う(田島一孝社長、東京都渋谷区)は、「2024年問題」を受け、サッポロビール千葉工場(千葉県船橋市)に隣接する京葉湾岸物流センターを新設する。サッポロビール千葉工場(左奥)に隣接する京葉湾岸物流センター

現在は、工場と京葉湾岸物流センター(習志野市)の間で、工場と連結動線とで出荷準備作業を行う。拠点間のトラック輸送をなくすとともに、出荷付帯作業を年間2万時間削減する。新拠点は8月19日出荷から稼働する。

教育施設「刻心塾」公開

議論通じ安全の本質理解 JR貨物

日本貨物鉄道(JR貨物)は12日、報道陣向けに4月にオープンした安全教育施設「刻心塾」を報道陣向けに公開した。「安全の本質理解」をテーマに、安全の本質を学ぶ。刻心塾は延べ床面積3万9000平方メートル、レイアウトを工夫して保管効率を高め、京葉湾岸物流センターの取扱いだけでなく、近隣の協力会社の倉庫に保管している製品や資材の保管・出荷準備作業も行う。更に、手作業で行う作業を自動化し、倉庫内の機械化に向けた基礎づくりを進める。(高橋朋宏)

サポートのため会社設立

トラック 全て金色

環境を整える。新拠点の稼働により、トラックドライバーの運行時間や車内作業員の負担軽減を図る。業務時間を年間2万時間、二酸化炭素(CO2)排出量は年間1.6トンを削減する。今後は、倉庫内の自動化を進める。(高橋朋宏)

運賃指数100下回る

低い運賃での成約多く

トラボックス(香川拓也社長、東京都渋谷区)が12日に公表した6月度の荷物運賃指数は、21万6804円(前月比1.1%増、前年同月比41%増)だった。運賃指数が100を下回った。同社は運賃指数が100を下回った要因について「円安や自動車の一部出荷停止などの影響で荷動きが鈍く、低い運賃で成約するケースが多かったのでは」と分析。

安全運転講習会を開催

新卒ドライバー5人受講

信濃運輸(林修社長、東京都江戸川区)は10日、安全運転講習会を浦安流通センター(千葉県浦安市)で開催した。今年に高校を卒業して入社した5人のドライバーが参加し、座学、死傷体験、運転で構成する講習を受講。これからプロとして活躍するドライバーは、生命線である安全の確保に必要な要素を学んだ。南関東日野自動車(河崎俊哉社長、東京都港区)の協力を得て前回と同様に自社の拠点で実施。受講者は「人間の特性と二車両の特性」に焦点を当てた座学に続き、ワンボックスカーの運転席から死角を体験。特設コースをワンボックスカーで走行する実技にも挑戦した。ハンドルさばきを見守った林氏は「新入社員は5人は配属先がどうと決まったところ。安全運転講習会は特設コースで運転に挑戦する新卒ドライバー」(根来冬太)

中学校でバレー教室

TGロジスティクス(堀江亮社長、愛知県一宮市)は15日、一宮市立萩原中学校のバレーボール部員を対象にバレー教室を開いた。同社でバレーボールのVリーグ男子一部「ウルトラボックス名古屋」の近松崇選手が企業研修中であるため、地域貢献活動の一環として実施した。

暑中お見舞い申し上げます

(順不同)



星野前全ト協会長死去

「自然体」が軸 いつも笑顔

東ト協会会長時代は事故を掲げて突き進むかに思われ、トヨタや日産、ホンダなどの大企業に多額の資金を注ぎ、20年かけても達成できなかった事故の減少。トヨタや日産、ホンダなどの大企業に多額の資金を注ぎ、20年かけても達成できなかった事故の減少。トヨタや日産、ホンダなどの大企業に多額の資金を注ぎ、20年かけても達成できなかった事故の減少。

自然体」が軸 いつも笑顔

東ト協会会長時代は事故を掲げて突き進むかに思われ、トヨタや日産、ホンダなどの大企業に多額の資金を注ぎ、20年かけても達成できなかった事故の減少。トヨタや日産、ホンダなどの大企業に多額の資金を注ぎ、20年かけても達成できなかった事故の減少。

デザイン一新 視認性を向上

羽田空港カウター

佐川急便(本村正秀社長、京都市南区)は16日、羽田空港内の「宅配カウター」をリニューアルし、デザインを一新し、9日にリニューアルオープン。新デザインは、カウターの位置を分かりやすく示すことで、手ぶら観光の活用を訴求していく。(田中哲也)

安全運転講習会を開催

新卒ドライバー5人受講

信濃運輸(林修社長、東京都江戸川区)は10日、安全運転講習会を浦安流通センター(千葉県浦安市)で開催した。今年に高校を卒業して入社した5人のドライバーが参加し、座学、死傷体験、運転で構成する講習を受講。これからプロとして活躍するドライバーは、生命線である安全の確保に必要な要素を学んだ。南関東日野自動車(河崎俊哉社長、東京都港区)の協力を得て前回と同様に自社の拠点で実施。受講者は「人間の特性と二車両の特性」に焦点を当てた座学に続き、ワンボックスカーの運転席から死角を体験。特設コースをワンボックスカーで走行する実技にも挑戦した。ハンドルさばきを見守った林氏は「新入社員は5人は配属先がどうと決まったところ。安全運転講習会は特設コースで運転に挑戦する新卒ドライバー」(根来冬太)

安全運転講習会を開催

新卒ドライバー5人受講

信濃運輸(林修社長、東京都江戸川区)は10日、安全運転講習会を浦安流通センター(千葉県浦安市)で開催した。今年に高校を卒業して入社した5人のドライバーが参加し、座学、死傷体験、運転で構成する講習を受講。これからプロとして活躍するドライバーは、生命線である安全の確保に必要な要素を学んだ。南関東日野自動車(河崎俊哉社長、東京都港区)の協力を得て前回と同様に自社の拠点で実施。受講者は「人間の特性と二車両の特性」に焦点を当てた座学に続き、ワンボックスカーの運転席から死角を体験。特設コースをワンボックスカーで走行する実技にも挑戦した。ハンドルさばきを見守った林氏は「新入社員は5人は配属先がどうと決まったところ。安全運転講習会は特設コースで運転に挑戦する新卒ドライバー」(根来冬太)

暑中お見舞い申し上げます

(順不同)

- 株式会社 共同物流サービス 社長 森山 慶一 (青森県八戸市)
- 岩手雪運株式会社 社長 高橋 伸光 (岩手県花巻市)
- 株式会社 庄子運送 代表取締役 庄子 清一 (仙台市若林区)
- 株式会社 平産業運輸 社長 平 良夫 (宮城県岩沼市)
- 六郷小型貨物自動車運送株式会社 社長 近藤 哲泰 (秋田県美郷町)
- 公益社団法人 福島県トラック協会 会長 佐藤 信成 (福島市)

(面担) 北博樹



スマートグラスで効率↑

直販配送 両手での的確・安全に作業

北九州市は、地域未来投資促進法の特例措置を活用し、2024年度から5年間で計200億円の産業用地の創出を目指す。企業誘致加速「大作戦」を始動させた。5月、北九州市の主要な高速道路のインターチェンジや、民間開発事業者の募集を開始した。

スマートグラスを導入したのはグループ最大のチルド倉庫がある久喜センター(埼玉県久喜市)で、冷蔵倉庫は2810平方メートル、店舗ごとに小分けする前段階の、ラインごとに商品を仕分ける「中分け」の一部で2023年秋に6台取り入れた。24年7月時点で、導入したチームの1日当たりの作業時間は最長でも2時間短縮されている。中分けでは、倉庫中央部に置かれた商品を20のラインに仕分けていく。仕分け情報が記載された紙のレシートを見ながらの作業は、片手が塞がるため、作業の効率や安全性が低下、22年からデジタル化の検討を開始した。

雪印メグミルクグループの直販配送(倉持裕司社長、東京都新宿区)はスマートグラスを用いたデジタルピッキングシステムで作業効率を向上させている。眼鏡のようなウェアラブル端末に仕分け情報を投影、ハンズフリーで生産性を高めた。また、従来の紙のレシートを見ながらの仕分けをデジタル化することで、大量に出る紙の廃棄と、作業員が作業場とレシートを印刷する端末間を往復する手間を省き、働きやすい職場づくりと環境保全も実現させた。

展示会やシステム開発会社を訪問して検討を重ねた。自社の作業方法に合わせ、かつ開発・導入費用を削減し、導入後の長きにわたるメンテナンスも考慮し、作業員が作業場とレシートを印刷する端末間を往復する手間を省き、働きやすい職場づくりと環境保全も実現させた。



スマートグラスを用いて仕分ける車内作業員

「2024年問題」によって荷主に対して物が言える環境になってきた。ただ、全ては良い人材を確保できるかにかかると、より厳しくなることが予想される諸問題について、梅本誠治(梅本誠治)

「2024年問題」によって荷主に対して物が言える環境になってきた。ただ、全ては良い人材を確保できるかにかかると、より厳しくなることが予想される諸問題について、梅本誠治(梅本誠治)

「2024年問題」によって荷主に対して物が言える環境になってきた。ただ、全ては良い人材を確保できるかにかかると、より厳しくなることが予想される諸問題について、梅本誠治(梅本誠治)

スマートグラスを用いて仕分ける車内作業員

企業誘致加速大作戦が始動

北九州市は、地域未来投資促進法の特例措置を活用し、2024年度から5年間で計200億円の産業用地の創出を目指す。企業誘致加速「大作戦」を始動させた。5月、北九州市の主要な高速道路のインターチェンジや、民間開発事業者の募集を開始した。

半導体供給網構築を補助

北九州市は、地域未来投資促進法の特例措置を活用し、2024年度から5年間で計200億円の産業用地の創出を目指す。企業誘致加速「大作戦」を始動させた。5月、北九州市の主要な高速道路のインターチェンジや、民間開発事業者の募集を開始した。

安全と事業発展を祈願

日倉協(日倉協)は、安全と事業発展を祈願する。日倉協は、安全と事業発展を祈願する。日倉協は、安全と事業発展を祈願する。

日倉協(日倉協)は、安全と事業発展を祈願する。日倉協は、安全と事業発展を祈願する。日倉協は、安全と事業発展を祈願する。

PI実現へ実行宣言

製・配・販連携協議会(GSI Japan)は、物流課題の解決に取り組む姿勢を内外に示す「フィジカルインターネット(P-I)実現に向けた実行宣言」を発信し、併せて「サプライチェーン」イノベーション大賞」の表彰式も実施した。

三井住友海上◆24年問題対策セミナー

三井住友海上火災保険(株)は、24年問題対策セミナーを開催した。三井住友海上火災保険(株)は、24年問題対策セミナーを開催した。

関係行政と荷主が討論

関係行政と荷主が討論した。関係行政と荷主が討論した。関係行政と荷主が討論した。

人事異動

人事異動のニュース。人事異動のニュース。人事異動のニュース。

製・配・販連携協議会

製・配・販連携協議会(GSI Japan)は、物流課題の解決に取り組む姿勢を内外に示す「フィジカルインターネット(P-I)実現に向けた実行宣言」を発信し、併せて「サプライチェーン」イノベーション大賞」の表彰式も実施した。

関係行政と荷主が討論

関係行政と荷主が討論した。関係行政と荷主が討論した。関係行政と荷主が討論した。

人事異動

人事異動のニュース。人事異動のニュース。人事異動のニュース。

製・配・販連携協議会

製・配・販連携協議会(GSI Japan)は、物流課題の解決に取り組む姿勢を内外に示す「フィジカルインターネット(P-I)実現に向けた実行宣言」を発信し、併せて「サプライチェーン」イノベーション大賞」の表彰式も実施した。

名古屋・瑞穂にセンター

名古屋・瑞穂にセンター。名古屋・瑞穂にセンター。名古屋・瑞穂にセンター。

トラックの自動車共済なら、充実したサポート体制でまかせて安心!

兵庫県交通共済協同組合

理事長 笹山 誕一

- 損保より安い基本掛金
- 充実した補償体制
- 多種多様な割引制度
- 分割も可能なお支払い方法

本部 〒657-0043 神戸市灘区大石東町2-4-27 (兵庫県トラック総合会館内)
TEL 078(882)5718 FAX 078(882)4747

暑中お見舞い申し上げます

(順不同)

- 磐栄ホールディングス株式会社 社長 村田 裕之
- 沼尻産業株式会社 社長 沼尻 年正
- 関東総業株式会社 社長 安達 寛人
- 吉田運送株式会社 社長 吉田 孝美
- ヤマニ屋物流サービス株式会社 社長 相良 拓弥
- ブリュエ運輸株式会社 社長 上田 敏夫
- 篠崎運輸株式会社 社長 篠崎 元久
- 株式会社 井ノ瀬 運送 社長 井ノ瀬 広和
- ロードネット株式会社 会長 丑久保 政男
- 埼玉県トラック協会 越谷支部 支部長 栗屋 慎治
- 京葉流通倉庫株式会社 社長 箱守 和之

(面担 石黒康一朗)

「マルチ型冷凍倉庫」開発

船橋・厚木エリア中心に

三井不動産は11日の記者説明会で、4月に公表したグループ長期経営方針「& INNOVATION 2030」に基づく新事業戦略を策定したことを発表した。事業戦略の一つとして、千葉県船橋市、神奈川県厚木市エリアを中心に冷凍・冷蔵倉庫の開発を進める。また、物流施設6件、データセンター2件を開発することを明らかにした。

三井不動産は11日の記者説明会で、4月に公表したグループ長期経営方針「& INNOVATION 2030」に基づく新事業戦略を策定したことを発表した。事業戦略の一つとして、千葉県船橋市、神奈川県厚木市エリアを中心に冷凍・冷蔵倉庫の開発を進める。また、物流施設6件、データセンター2件を開発することを明らかにした。

物流施設、関西で開発加速

事業領域の拡大として、更に5件の開発が決まってトスパーや冷凍食品の需要拡大による市場の伸びが見据え、マルチテナント（複数企業入居）型冷凍・冷蔵倉庫の開発に力を入れていく。

「強みを生かしながら適切な場所を作っていく」と篠塚・ロジステイクス本部長

篠塚寛之・ロジステイクス本部長は「利用する顧客は限られるが、当社には商業施設事業があり、スーパーと強い相関性がある」と述べている。その強みを生かしながら適切な場所を作っていく。

国内貨物、3年連続下落

見通し 建設・消費関連低迷

	22年度	23年度			24年度		
		上期	下期	合計	上期	下期	合計
総輸送量	4185.7	2034.7	2088.9	4123.6	1988.2	2088.5	4076.7
	(▲1.6)	(▲1.5)	(▲1.5)	(▲1.5)	(▲2.3)	(0.0)	(▲1.1)
建設関連貨物を除く輸送量	2325.1	1144.3	1171.6	2315.9	1136.5	1181.3	2317.9
	(▲1.2)	(▲0.7)	(▲0.1)	(▲0.4)	(▲0.7)	(0.8)	(0.1)
鉄道	38.3	18.2	20.1	38.3	17.9	20.2	38.0
	(▲1.7)	(2.3)	(▲2.0)	(0.0)	(▲1.8)	(0.5)	(▲0.6)
J	26.4	12.5	13.8	26.3	12.4	14.0	26.4
	(▲0.2)	(1.0)	(▲1.5)	(▲0.3)	(▲1.0)	(1.4)	(0.3)
R	11.9	5.7	6.2	12.0	5.5	6.2	11.7
	(▲4.8)	(5.4)	(▲2.9)	(0.9)	(▲3.7)	(▲1.5)	(▲2.5)
その他	3826.0	1865.2	1915.2	3780.4	1822.8	1912.6	3735.4
	(▲1.6)	(▲1.2)	(▲1.2)	(▲1.2)	(▲2.3)	(▲0.1)	(▲1.2)
自動車	2557.5	1237.5	1274.4	2511.9	1224.7	1280.3	2505.0
	(▲1.7)	(▲2.7)	(▲0.9)	(▲1.8)	(▲1.0)	(0.5)	(▲0.3)
営業用	1268.5	627.7	640.7	1268.4	598.1	632.3	1230.4
	(▲1.4)	(2.0)	(▲1.9)	(0.0)	(▲4.7)	(▲1.3)	(▲3.0)
自家用	329.0	151.0	153.4	304.4	147.2	155.5	302.7
	(▲1.1)	(▲5.4)	(▲4.9)	(▲5.1)	(▲2.5)	(1.3)	(▲0.6)
内航海運	0.550	0.271	0.284	0.555	0.267	0.287	0.554
	(14.5)	(3.3)	(▲1.1)	(1.0)	(▲1.5)	(1.1)	(▲0.2)

(注)単位は百万ト、カッコ内は前年度比増減率%、▲はマイナス。23年度上期まで実績値。端数の関係で合計が合わない場合がある

NX総合研究所(田中博)は、2024年度の国内貨物輸送量見通しを改訂し、建設関連貨物を除く輸送量は前年比1.1%減と見込んでいる。建設関連貨物は鉄鋼や化学工業品が主で、住宅建設も伸びるが、通期で3.7%減と見込んでいる。

消費関連貨物も個人消費の低迷で0.2%減と、全般的に低調な動きが継続する。一方、車扱は通期で1.3%減と3年ぶりのマイナスに落ち込む見通し。

内航海運は前年比1.3%増に回復するものの、上期の落ち込みが響き、通期では前年比0.0%増と見込んでいる。

	22年度	23年度			24年度		
		上期	下期	合計	上期	下期	合計
合計	11,917	5,829	5,827	11,656	5,918	5,939	11,857
	(▲1.3)	(▲4.0)	(▲0.3)	(▲2.2)	(1.5)	(1.9)	(1.7)
輸出	4,647	2,371	2,454	4,825	2,432	2,498	4,930
	(▲1.7)	(2.8)	(4.8)	(3.8)	(2.6)	(1.8)	(2.2)
輸入	7,270	3,458	3,373	6,831	3,486	3,441	6,927
	(▲1.1)	(▲8.2)	(▲3.7)	(▲6.0)	(0.8)	(2.0)	(1.4)

(注)単位は千個(2024年コンテナ換算)、実入り、カッコ内は前年度比増減率%。主要8港の合計。23年度上期まで実績値。端数の関係で合計が合わない場合がある

EV輸出が堅調

NX総合研究所が12日発表した2024年度の国際貨物輸送量見通し(改訂)は、外貨コンテナ貨物の輸出が堅調と見込んでいる。EV(電気自動車)関連の輸出が堅調に推移し、自動車関連の輸出も伸びる。EV関連の輸出は前年比1.8%増と見込んでいる。自動車関連の輸出は前年比0.8%増と見込んでいる。EV関連の輸出は前年比1.8%増と見込んでいる。自動車関連の輸出は前年比0.8%増と見込んでいる。

建設関連貨物を除く輸送量は前年比1.1%減と見込んでいる。建設関連貨物は鉄鋼や化学工業品が主で、住宅建設も伸びるが、通期で3.7%減と見込んでいる。

前国土交通事務次官 藤井 直樹氏

最近、仕事で都心を動き回るのに電車を動かすことが増えた。地下鉄銀座線に乗る機会が多いが、どの時間帯も、車内は世界各國の言葉が飛び交っている。かつての飛行機やニューヨークの地下鉄、ドコモの街には世界中の人が集まっているんだと感じた。東京もコスモポリタンな街になってきたと感慨深い。

銀座線は日本初の地下鉄路線。浅草、上野、銀座、渋谷を結ぶ。路線バスが外国人観光客を全線乗せて34分、4分間隔、260円。東京メトロ24時間乗り放題チケットなら600円だ。外国人観光客が立ちのりも当然かもしれない。

東京の地下鉄は、地下鉄のPRを開始した。外国人観光客の経済効果と生活の利便性を両立させる。都市鉄道のネットワークを生かしてほしいと願う。

コスモポリタン東京

安全、清潔、安定性、清潔さ、さとう日本ならではの強みがある。代表的な観光都市である京都で、路線バスが外国人観光客を全線乗せて34分、4分間隔、260円。東京メトロ24時間乗り放題チケットなら600円だ。外国人観光客が立ちのりも当然かもしれない。

暑中お見舞い申し上げます

- (順不同)
- ジャパロジコム株式会社 会長 大山 隆弘 (埼玉県戸田市)
 - 株式会社 タイセイホールディングス CEO 大西 昭範 (埼玉県戸田市)
 - 大沢運送株式会社 社長 大澤 隆 (埼玉県松山町)
 - AZCOM丸和ホールディングス株式会社 社長 和佐見 勝 (埼玉県吉川市)
 - 株式会社 武蔵野ロジステイクス 社長 門岡 百年 (埼玉県三芳町)
 - 安房運輸株式会社 社長 石川 夕伎夫 (千葉県君津市)
 - 湾岸高速運輸株式会社 社長 石川 偉夫 (千葉県君津市)
 - 株式会社 タイセイ物流 社長 高久 栄男 (東京都足立区)
 - 内宮運輸機工株式会社 社長 内宮 昌利 (東京都江戸川区)
 - 東亜物流株式会社 社長 森本 勝也 (東京都江戸川区)
 - 株式会社 浅井 会長 浅井 隆 (東京都大田区)
 - 東電物流株式会社 社長 石川 文彦 (東京都品川区)
 - トラボックス株式会社 社長 皆川 拓也 (東京都渋谷区)
 - 株式会社 ロジランド 社長 小山 幸男 (東京都渋谷区)
 - SBSホールディングス株式会社 社長 鎌田 正彦 (東京都新宿区)
 - SBSリコーロジステイクス株式会社 社長 若松 勝久 (東京都新宿区)
 - 公益社団法人 全日本トラック協会 会長 坂本 克己 (東京都新宿区)
 - TAKAOKOフルフロー株式会社 社長 飯田 勇一 (東京都杉並区)
 - アサヒロジ株式会社 社長 児玉 徹夫 (東京都墨田区)
 - 国分グループ本社株式会社 代表取締役 倉本 勘兵衛 (東京都中央区)
 - 株式会社 ラストワンマルニョーション 社長 近藤 正幸 (東京都中央区)
 - 株式会社 グローバルエアカーゴ 社長 田浦 辰也 (東京都千代田区)
 - 公益財団法人 交通遺児等育成基金 会長 小幡 政人 (東京都千代田区)

自治体と物流 連携重要



小山嘉一郎氏

こやま・かいちろう 1975年12月生まれ、埼玉県出身。98年富士大学卒業、2003年小山企業入社、09年現職。23年から倉庫協会会長。



谷川 隆史氏

たにがわ・たかし 1978年6月生まれ、兵庫県出身。2001年城西国際大学卒業、04年谷川運輸倉庫入社、10年常務、18年専務、19年から現職。

無線は状況把握に有効 太宰 スマホと電波帯が同じ 小山 防災ネット「大変良い」 小林

太宰 倉庫協会の「防災無線ネットワーク」が「防災無線ネットワーク」という無線にこだわらない形になりましたが、災害時には「状況によって複数の通信手段を備えておいた方が有効だ」と考えての対応でしょうか。

小林 熊本地震でも能登半島地震でも、結果的に被災企業の会員が現地の指令基地になり、情報を集めて発信してくれたので、防災ネットワークでは、現地と災害対策本部がつながる仕組みが自然と出来上がっています。

太宰 災害時や有事には通信手段の確保が困難になるかと思いますが、

小山 衛星電話も攻撃対象になります。無線はあくまで手段で、最終的には物資を届けるのが目的です。そのためには情報が必要ですが、自衛隊でも現地の情報を詳細に収集するのは困難を伴います。災害が発生した際に被災地近隣の会員の方がニーズを集め、ネットワークによって現地情報を共有して物資支援につなげる。そういった仕組みをつくっていただければ、大変良い形になるのではないのでしょうか。

太宰 戦時BCPを考えると、そこまで想定して通信手段を確保する必要性があるのかという点は、これからの台湾情勢を見ながら、どういったことになっていくかですね。

小山 可能性は高いと思います。現在の通信手段がなくならなくなった際にも大丈夫であるように準備しておくことが大事だと思います。

太宰 戦時BCPを考えると、そこまで想定して通信手段を確保する必要性があるのかという点は、これからの台湾情勢を見ながら、どういったことになっていくかですね。

小山 熊本地震でも能登半島地震でも、結果的に被災企業の会員が現地の指令基地になり、情報を集めて発信してくれたので、防災ネットワークでは、現地と災害対策本部がつながる仕組みが自然と出来上がっています。

太宰 災害時や有事には通信手段の確保が困難になるかと思いますが、

市町村単位で協定結ぶ 小山 要請応える組織づくり 太宰 既存荷主以外にも周知 谷川

小山 熊本地震でも能登半島地震でも、結果的に被災企業の会員が現地の指令基地になり、情報を集めて発信してくれたので、防災ネットワークでは、現地と災害対策本部がつながる仕組みが自然と出来上がっています。

太宰 災害時や有事には通信手段の確保が困難になるかと思いますが、

小山 熊本地震でも能登半島地震でも、結果的に被災企業の会員が現地の指令基地になり、情報を集めて発信してくれたので、防災ネットワークでは、現地と災害対策本部がつながる仕組みが自然と出来上がっています。

太宰 戦時BCPを考えると、そこまで想定して通信手段を確保する必要性があるのかという点は、これからの台湾情勢を見ながら、どういったことになっていくかですね。

小山 可能性は高いと思います。現在の通信手段がなくならなくなった際にも大丈夫であるように準備しておくことが大事だと思います。

太宰 戦時BCPを考えると、そこまで想定して通信手段を確保する必要性があるのかという点は、これからの台湾情勢を見ながら、どういったことになっていくかですね。

小山 熊本地震でも能登半島地震でも、結果的に被災企業の会員が現地の指令基地になり、情報を集めて発信してくれたので、防災ネットワークでは、現地と災害対策本部がつながる仕組みが自然と出来上がっています。

太宰 災害時や有事には通信手段の確保が困難になるかと思いますが、

また、LINEは音声通話に加え画像や動画も送れるので、情報収集とアウトプットでの有効性が高いです。この10年で通信インフラは、IP無線とスマートフォンが同じで、通話が難しくてもLINEは使える、ということになっています。

太宰 災害時や有事には通信手段の確保が困難になるかと思いますが、

小山 熊本地震でも能登半島地震でも、結果的に被災企業の会員が現地の指令基地になり、情報を集めて発信してくれたので、防災ネットワークでは、現地と災害対策本部がつながる仕組みが自然と出来上がっています。

太宰 戦時BCPを考えると、そこまで想定して通信手段を確保する必要性があるのかという点は、これからの台湾情勢を見ながら、どういったことになっていくかですね。

小山 可能性は高いと思います。現在の通信手段がなくならなくなった際にも大丈夫であるように準備しておくことが大事だと思います。

太宰 戦時BCPを考えると、そこまで想定して通信手段を確保する必要性があるのかという点は、これからの台湾情勢を見ながら、どういったことになっていくかですね。

小山 熊本地震でも能登半島地震でも、結果的に被災企業の会員が現地の指令基地になり、情報を集めて発信してくれたので、防災ネットワークでは、現地と災害対策本部がつながる仕組みが自然と出来上がっています。

太宰 災害時や有事には通信手段の確保が困難になるかと思いますが、

小山 熊本地震でも能登半島地震でも、結果的に被災企業の会員が現地の指令基地になり、情報を集めて発信してくれたので、防災ネットワークでは、現地と災害対策本部がつながる仕組みが自然と出来上がっています。

2011年の東日本大震災を契機に、自然災害に備える企業活動としての重要性が認識された事業継続計画(BCP)。近年では世界各国で紛争が起り、日本でも台湾有事など近隣国の脅威が高まる中、企業のBCPの在り方が改めて問われている。初代陸上総隊司令官や東京都危機管理監を務めた小林茂氏と、積極的にBCP対策に取り組んでいる倉庫業界経営者協議会(小山嘉一郎会長)の会員3社の社長に、災害・有事に備える物流の在り方などについて話し合ってもらった。

台湾有事と倉庫業者のBCP

谷川 要請がなかったら動くことはありませんでした。ただ、すぐ動けるように準備はしていました。

太宰 能登半島地震の時、倉庫協として物資輸送の局面はありませんでした。

谷川 要請がなかったら動くことはありませんでした。ただ、すぐ動けるように準備はしていました。

太宰 能登半島地震の時、倉庫協として物資輸送の局面はありませんでした。

谷川 要請がなかったら動くことはありませんでした。ただ、すぐ動けるように準備はしていました。

太宰 能登半島地震の時、倉庫協として物資輸送の局面はありませんでした。

谷川 要請がなかったら動くことはありませんでした。ただ、すぐ動けるように準備はしていました。

暑中お見舞い申し上げます

(順不同)

(面担 北博樹)

株式会社 ニトリロジグループ本社
社長 嶋本 和訓
〈東京都千代田区〉

株式会社 ロジスティクス株式会社
社長 田浦 辰也
〈東京都文京区〉

一般社団法人 信書便事業者協会
会長 伊東 博
〈東京都港区〉

鈴木シワ物流株式会社
社長 大石 素久
〈東京都港区〉

一般社団法人 日本港運協会
会長 久保 昌三
〈東京都港区〉

株式会社 フットライトコーポレーション
社長 亀田 康一
〈東京都八王子市〉

千代田運輸株式会社
社長 水野 功
〈東京都日野市〉

アスロード物流株式会社
社長 安田 浩
〈横浜市鶴見区〉

丸全昭和運輸株式会社
社長 岡田 廣次
〈横浜市中区〉

横浜環境保全株式会社
社長 高橋 義和
〈横浜市中区〉

三和倉庫株式会社
社長 辻川 立史
〈横浜緑区〉

株式会社 スーパーレックス
社長 名倉 祐一
〈相模原市中央区〉

横浜低温流通株式会社
社長 伊澤 文孝
〈神奈川県厚木市〉

株式会社 タカラ倉庫運輸サービス
社長 渡邊 慎也
〈神奈川県海老名市〉

株式会社 福島運輸
社長 福島 良
〈山梨県東甲市〉

大広運輸グループ
代表取締役 齋藤 孝男
〈新潟市北区〉

株式会社 新潟食品運輸
社長 井越 鉄雄
〈新潟市江南区〉

中越運送株式会社
社長 中山 元四郎
〈新潟市中央区〉

中越通運株式会社
社長 中山 和映
〈新潟市中央区〉

公益社団法人 新潟県トラック協会
会長 小林 和男
〈新潟市中央区〉

西川運輸興業株式会社
社長 西川 武司
〈新潟市東区〉

トナミ運輸株式会社
社長 高田 和夫
〈富山県高岡市〉

株式会社 ツカサ
社長 坂池 克彦
〈金沢市〉

有事でも社業の継続を

自ら身を守る準備必要 小林 正しい知識備えるべき 谷川 避難対象エリアを支援 小山

太宰 大震災の時、台湾のボランティアが仙台に来てくれた。仮設住宅1軒1軒に手渡して義援金を配ってくれた。能登半島地震の被災地でも、その台湾のボランティア団体が炊き出しや義援金の手渡しをしていました。1999年の台湾地震に対する日本のサポートへの恩をすくく大事にしてほしいです。

台湾は日本にとっても大切な仲間だと思えるので、有事の際に我々が何ができるのか考えておくべきだと思います。台湾有事の可能性は高まっているので、戦時BCPPを考えるための前提として想定されるシナリオは、やはり通信への攻撃からでしょう。

アナログな物流へ備え 太宰

自衛隊法物資保管規定 小林

荷主にも普段から伝達 谷川

小林 中国の軍力が年々高まり、米国も対処が難しくなっています。今後、経済不況などで中国共産党の統治が危うくなった場合、国民の目をそらすために台湾に侵襲する可能性もあります。CIA(米中央情報局)なども有事は起るものとして捉えています。

中国の目から見ると、台湾に侵襲する際には隣接する日本を不慮一体のものとして捉えるだろうと思えます。台湾進攻を成功させるためには、米軍による台湾支援を阻止し、日本による米台支援を妨害する必要があります。

太宰 サバーは電磁パルス攻撃を防ぐ加工もできるというのですが、そこまで本気でやるべきなのか、あるいはアナログな物流体制に切り替え可能な備えを検討しておくべきなのかもありません。

谷川 有事の際、自衛隊から物流業務支援要請のニーズがあった場合、行政から倉庫業者に対し指令書が出るという話です。

小林 知事が業者などに物資の保管を命じ、必要な物資を取用できる旨が自衛隊法に規定されています。これは公用令書という文書をもつて行われます。

太宰 最近よく知りませんが、その指示に従わないと罰則もあり得るのでは？

谷川 それぞれの立場で戦つたとしても、何を命ぜられるかにもよります。爆弾を預かるという話です。

太宰 「台湾有事は日本有事」と安倍晋三元首相も言っていました。日本人はどうか備えるべきですか。

小林 まずは有事が起きないようにつとめることが一番大事です。しっかりと備えを押し止める。台湾に何かあったら日本は立ち向かうという意思や、南西諸島は何かあっても守り抜く、という意思を内外に示すことです。そして自ら身を守る準備をする。南西諸島などからの避難者の受け入れを準備することも必要です。

小山 倉庫協としては、避難対象になってしまったエリアのバックアップや避難者の受け入れ態勢が必要になるのかなど想像しています。それも含めて、やはり情報手段が必要なので、サイバー攻撃や電磁パルスの攻撃で電子系の機器をダウンさせられた場合に、違う通信手段を考えておかなければいけないと考えます。アナログな手段を考える必要があつて、そういう



小林 茂氏



太宰 榮一氏

こぼし・しげる 1960年11月生まれ、宮城県出身。83年防衛大学卒業、陸上自衛隊入隊。2014年第3師団長、18年陸上総隊司令官。東京都危機管理官を経て、22年から現職。

ださい・えいち 1967年3月生まれ、宮城県出身。89年明治大学卒業。96年白石倉庫入社。2010年から現職。19、20年第21代倉庫協会会長。

出席者(順不同)

- 小山企業(埼玉県戸田市)/社長 小山嘉一郎氏
- 谷川運輸倉庫(大阪市北区)/社長 谷川 隆史氏
- 元防衛省陸上総隊司令官 小林 茂氏
- 〈司会〉白石倉庫(宮城県白石市)/社長 太宰 榮一氏

暑中お見舞い申し上げます

(順不同)

- | | |
|--|--------------------------------------|
| 久安重機運輸株式会社
会長 久安 常信
〈石川県白山市〉 | 協同運輸株式会社
社長 小谷 和弘
〈大阪市大正区〉 |
| 静岡県倉庫協会
会長 小島 泰樹
〈静岡市清水区〉 | 梅田運輸倉庫株式会社
社長 井上 眞吾
〈大阪市福島区〉 |
| 一般社団法人 静岡県トラック協会
会長 佐野 寛
〈静岡市駿河区〉 | 大塚倉庫株式会社
社長 濱長 一彦
〈大阪市港区〉 |
| 中部交通共済協同組合
理事長 鈴木 基浩
〈名古屋市中区〉 | 阪南倉庫株式会社
社長 堀畑 浩重
〈堺市堺区〉 |
| アキタ株式会社
社長 原田 謙治
〈名古屋市中村区〉 | 株式会社 サカイ引越センター
社長 田島 哲康
〈堺市堺区〉 |
| 株式会社 OTSUKA
社長 大塚 裕弘
〈名古屋市中区〉 | 陽気産業株式会社
社長 柴川 陽子
〈山口県宇部市〉 |
| カリッ株式会社
社長 筒井 重式
〈愛知県安城市〉 | 株式会社 ランテック
社長 舛元 健了
〈福岡市博多区〉 |
| ダイセイ倉庫運輸株式会社
社長 田中 毅
〈愛知県小牧市〉 | 阪九フェリー株式会社
社長 小笠原 朗
〈北九州市門司区〉 |
| 名古屋東部陸運株式会社
社長 小幡 哲生
〈愛知県豊田市〉 | 三友通商株式会社
社長 寺崎 秀嗣
〈福岡県筑紫野市〉 |
| 株式会社 つばめ急便
社長 石原 修
〈大阪市北区〉 | |
| 一般社団法人 大阪府トラック協会
会長 坂田 喜信
〈大阪市城東区〉 | |

「2024年問題」を受け物流業界を取り巻く環境が激変する中、いまま多くの物流事業者が注目しているのが、ドライバー育成の今後の在り方とM&A(合併・買収)による業界再編だろう。日本トラックドライバー育成機構(JTDO)から改称し再スタートを切った「プロドライバー育成サポート(同)」の酒井誠代表理事と、M&Aクラウド(及川厚博)前川拓也代表取締役の両道俊人社長室執行役員に、今後ますます重要となる運転者教育への対応や物流業界でのM&Aのポイントなどについて聞いた。

組織を立ち上げて10年が経過した。教育との出会いは、

大学卒業後、名鉄運輸に入り、人事の部署に配属され、高卒ドライバー研修を担当して教育に興味を持ち始めた。伯母が社長だった会社に移ったが、会社や駐車場の汚かった。そこで、ピカピカにしたら、平気で汚していたドライバー教人が自分で辞めていった。それが全社的なモラル向上のきっかけになった。

「組織を立ち上げて10年が経過した。教育との出会いは、大学卒業後、名鉄運輸に入り、人事の部署に配属され、高卒ドライバー研修を担当して教育に興味を持ち始めた。伯母が社長だった会社に移ったが、会社や駐車場の汚かった。そこで、ピカピカにしたら、平気で汚していたドライバー教人が自分で辞めていった。それが全社的なモラル向上のきっかけになった。」

「組織を立ち上げて10年が経過した。教育との出会いは、大学卒業後、名鉄運輸に入り、人事の部署に配属され、高卒ドライバー研修を担当して教育に興味を持ち始めた。伯母が社長だった会社に移ったが、会社や駐車場の汚かった。そこで、ピカピカにしたら、平気で汚していたドライバー教人が自分で辞めていった。それが全社的なモラル向上のきっかけになった。」

「組織を立ち上げて10年が経過した。教育との出会いは、大学卒業後、名鉄運輸に入り、人事の部署に配属され、高卒ドライバー研修を担当して教育に興味を持ち始めた。伯母が社長だった会社に移ったが、会社や駐車場の汚かった。そこで、ピカピカにしたら、平気で汚していたドライバー教人が自分で辞めていった。それが全社的なモラル向上のきっかけになった。」

「組織を立ち上げて10年が経過した。教育との出会いは、大学卒業後、名鉄運輸に入り、人事の部署に配属され、高卒ドライバー研修を担当して教育に興味を持ち始めた。伯母が社長だった会社に移ったが、会社や駐車場の汚かった。そこで、ピカピカにしたら、平気で汚していたドライバー教人が自分で辞めていった。それが全社的なモラル向上のきっかけになった。」

「組織を立ち上げて10年が経過した。教育との出会いは、大学卒業後、名鉄運輸に入り、人事の部署に配属され、高卒ドライバー研修を担当して教育に興味を持ち始めた。伯母が社長だった会社に移ったが、会社や駐車場の汚かった。そこで、ピカピカにしたら、平気で汚していたドライバー教人が自分で辞めていった。それが全社的なモラル向上のきっかけになった。」

「組織を立ち上げて10年が経過した。教育との出会いは、大学卒業後、名鉄運輸に入り、人事の部署に配属され、高卒ドライバー研修を担当して教育に興味を持ち始めた。伯母が社長だった会社に移ったが、会社や駐車場の汚かった。そこで、ピカピカにしたら、平気で汚していたドライバー教人が自分で辞めていった。それが全社的なモラル向上のきっかけになった。」

「組織を立ち上げて10年が経過した。教育との出会いは、大学卒業後、名鉄運輸に入り、人事の部署に配属され、高卒ドライバー研修を担当して教育に興味を持ち始めた。伯母が社長だった会社に移ったが、会社や駐車場の汚かった。そこで、ピカピカにしたら、平気で汚していたドライバー教人が自分で辞めていった。それが全社的なモラル向上のきっかけになった。」

「組織を立ち上げて10年が経過した。教育との出会いは、大学卒業後、名鉄運輸に入り、人事の部署に配属され、高卒ドライバー研修を担当して教育に興味を持ち始めた。伯母が社長だった会社に移ったが、会社や駐車場の汚かった。そこで、ピカピカにしたら、平気で汚していたドライバー教人が自分で辞めていった。それが全社的なモラル向上のきっかけになった。」

「組織を立ち上げて10年が経過した。教育との出会いは、大学卒業後、名鉄運輸に入り、人事の部署に配属され、高卒ドライバー研修を担当して教育に興味を持ち始めた。伯母が社長だった会社に移ったが、会社や駐車場の汚かった。そこで、ピカピカにしたら、平気で汚していたドライバー教人が自分で辞めていった。それが全社的なモラル向上のきっかけになった。」

「経営者の姿勢」全て



JTDO

代表理事 酒井 誠氏(60)

「組織を立ち上げて10年が経過した。教育との出会いは、大学卒業後、名鉄運輸に入り、人事の部署に配属され、高卒ドライバー研修を担当して教育に興味を持ち始めた。伯母が社長だった会社に移ったが、会社や駐車場の汚かった。そこで、ピカピカにしたら、平気で汚していたドライバー教人が自分で辞めていった。それが全社的なモラル向上のきっかけになった。」

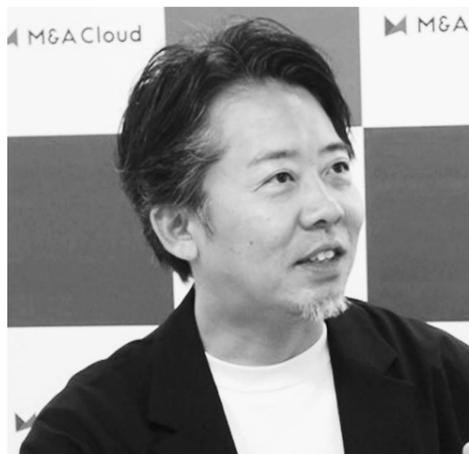
運転者育成→

物流業界キーポイント

←M&A

「組織を立ち上げて10年が経過した。教育との出会いは、大学卒業後、名鉄運輸に入り、人事の部署に配属され、高卒ドライバー研修を担当して教育に興味を持ち始めた。伯母が社長だった会社に移ったが、会社や駐車場の汚かった。そこで、ピカピカにしたら、平気で汚していたドライバー教人が自分で辞めていった。それが全社的なモラル向上のきっかけになった。」

「所有」「経営」分離重要



M&Aクラウド

社長室執行役員 岡道 俊人氏(44)

「組織を立ち上げて10年が経過した。教育との出会いは、大学卒業後、名鉄運輸に入り、人事の部署に配属され、高卒ドライバー研修を担当して教育に興味を持ち始めた。伯母が社長だった会社に移ったが、会社や駐車場の汚かった。そこで、ピカピカにしたら、平気で汚していたドライバー教人が自分で辞めていった。それが全社的なモラル向上のきっかけになった。」

「組織を立ち上げて10年が経過した。教育との出会いは、大学卒業後、名鉄運輸に入り、人事の部署に配属され、高卒ドライバー研修を担当して教育に興味を持ち始めた。伯母が社長だった会社に移ったが、会社や駐車場の汚かった。そこで、ピカピカにしたら、平気で汚していたドライバー教人が自分で辞めていった。それが全社的なモラル向上のきっかけになった。」

「組織を立ち上げて10年が経過した。教育との出会いは、大学卒業後、名鉄運輸に入り、人事の部署に配属され、高卒ドライバー研修を担当して教育に興味を持ち始めた。伯母が社長だった会社に移ったが、会社や駐車場の汚かった。そこで、ピカピカにしたら、平気で汚していたドライバー教人が自分で辞めていった。それが全社的なモラル向上のきっかけになった。」

「組織を立ち上げて10年が経過した。教育との出会いは、大学卒業後、名鉄運輸に入り、人事の部署に配属され、高卒ドライバー研修を担当して教育に興味を持ち始めた。伯母が社長だった会社に移ったが、会社や駐車場の汚かった。そこで、ピカピカにしたら、平気で汚していたドライバー教人が自分で辞めていった。それが全社的なモラル向上のきっかけになった。」

「組織を立ち上げて10年が経過した。教育との出会いは、大学卒業後、名鉄運輸に入り、人事の部署に配属され、高卒ドライバー研修を担当して教育に興味を持ち始めた。伯母が社長だった会社に移ったが、会社や駐車場の汚かった。そこで、ピカピカにしたら、平気で汚していたドライバー教人が自分で辞めていった。それが全社的なモラル向上のきっかけになった。」

「組織を立ち上げて10年が経過した。教育との出会いは、大学卒業後、名鉄運輸に入り、人事の部署に配属され、高卒ドライバー研修を担当して教育に興味を持ち始めた。伯母が社長だった会社に移ったが、会社や駐車場の汚かった。そこで、ピカピカにしたら、平気で汚していたドライバー教人が自分で辞めていった。それが全社的なモラル向上のきっかけになった。」

「組織を立ち上げて10年が経過した。教育との出会いは、大学卒業後、名鉄運輸に入り、人事の部署に配属され、高卒ドライバー研修を担当して教育に興味を持ち始めた。伯母が社長だった会社に移ったが、会社や駐車場の汚かった。そこで、ピカピカにしたら、平気で汚していたドライバー教人が自分で辞めていった。それが全社的なモラル向上のきっかけになった。」

可能性や選択肢を提供

「組織を立ち上げて10年が経過した。教育との出会いは、大学卒業後、名鉄運輸に入り、人事の部署に配属され、高卒ドライバー研修を担当して教育に興味を持ち始めた。伯母が社長だった会社に移ったが、会社や駐車場の汚かった。そこで、ピカピカにしたら、平気で汚していたドライバー教人が自分で辞めていった。それが全社的なモラル向上のきっかけになった。」



札幌地区トラック協会 札幌北支部
支部長 本間 雅実
〈札幌市北区〉

株式会社 トータル運輸
社長 二村 哲史
〈札幌市北区〉

北海道郵便通送株式会社
社長 中田 公成
〈札幌市北区〉

幸楽輸送株式会社
社長 不動 直樹
〈札幌市清田区〉

三和物流サービス株式会社
社長 金子 忠史
〈札幌市清田区〉

共通運送株式会社
社長 永原 敏雅
〈札幌市白石区〉

株式会社 シズナイロゴス
社長 伊藤功一郎
〈札幌市白石区〉

大斗運輸株式会社
社長 中村 潤
〈札幌市白石区〉

月寒運輸株式会社
社長 佐々木憲治
〈札幌市白石区〉

東札幌日通輸送株式会社
社長 中島 隆栄
〈札幌市白石区〉

株式会社 久日本流通
社長 岸本 尚久
〈札幌市中央区〉

株式会社 ロジネットジャパン
代表取締役 社長執行役員 橋本 潤美
〈札幌市中央区〉

エア・ウォーター物流株式会社
社長 佐藤 能衛
〈札幌市豊平区〉

北海道競走馬輸送事業協同組合
理事長 七條 稔
〈札幌市豊平区〉

札幌定温運輸株式会社
社長 浦田 昭蔵
〈札幌市西区〉

北海道フーズ輸送株式会社
会長 渡邊 英俊
〈札幌市西区〉

北海道物流開発株式会社
会長 斉藤 博之
〈札幌市西区〉

曲長札幌開発工業株式会社
社長 山下 央
〈札幌市東区〉

日本ローカルネットワークシステム協同組合 北海道地域本部
本部長 細貝 大衛
〈札幌市東区〉

武田運輸株式会社
社長 武田 秀一
〈札幌市東区〉

株式会社 ほくうん
社長 森高 義男
〈札幌市東区〉

山登運輸株式会社
社長 松橋 謙一
〈札幌市東区〉

旭川小型運輸株式会社
社長 湯野 信一
〈北海道旭川市〉

株式会社 新共運輸
社長 高見 浩史
〈北海道旭川市〉

株式会社 北海小型運輸
社長 高野 恭太
〈北海道旭川市〉

株式会社 ジャスト・カーゴ
社長 清野 敏彦
〈北海道石狩市〉

北海丸善運輸株式会社
社長 紫藤 正行
〈北海道石狩市〉

株式会社 トッキュウ
社長 工藤 真也
〈北海道岩見沢市〉

広野運輸株式会社
社長 廣野 敏樹
〈北海道江別市〉

株式会社 杉本運輸
社長 杉本 憲昭
〈北海道小樽市〉

道東運輸株式会社
社長 立花 保孝
〈北海道帯広市〉

株式会社 アシーネ
社長 関根 太一
〈北海道北広島市〉

ユート運輸倉庫株式会社
社長 七條 稔
〈北海道北広島市〉

三ツ輪物流株式会社
社長 日野 渉
〈北海道釧路市〉

西尾運送有限会社
社長 村上 哲也
〈北海道士別市〉

有限会社 大勝
社長 生川 勝則
〈北海道千歳市〉

株式会社 トランス
社長 久保 則之
〈北海道千歳市〉

栗林海陸輸送株式会社
社長 栗林 和徳
〈北海道苫小牧市〉

株式会社 大興物流
社長 岡田 大
〈北海道苫小牧市〉

苫小牧埠頭株式会社
社長 海津 尚夫
〈北海道苫小牧市〉

キョーツー株式会社
社長 菊池 浩行
〈北海道北斗市〉

株式会社 工藤商事
社長 工藤 英人
〈北海道栗山町〉

清水運送株式会社
社長 梶 貴博
〈北海道清水町〉

株式会社 羽衣運輸
社長 井上 修
〈北海道七飯町〉

合同通運有限会社
社長 木田 将実
〈北海道帯広市〉

株式会社 北海運輸
社長 沢本 一輝
〈北海道芽室町〉

沢口産業株式会社
代表取締役 吉田 昌子
〈北海道勇払町〉

湧別小型運送株式会社
社長 福原 裕二
〈北海道湧別町〉

公益社団法人 青森県トラック協会
会長 森山 慶一
〈青森市〉

三協運輸株式会社
社長 木村 英敬
〈青森市〉

東日本ライフ輸送株式会社
社長 齊藤 幸伸
〈青森市〉

株式会社 大興
社長 岡田 大
〈青森県八戸市〉

三八五流通株式会社
社長 泉山 元
〈青森県八戸市〉

日興運輸株式会社
社長 木村 宣博
〈青森県弘前市〉

北上トラック事業協同組合
理事長 高橋 和彦
〈岩手県北上市〉

両磐一関トラック事業協同組合
理事長 三浦 敏
〈岩手県一関市〉

白金運輸株式会社
社長 海鋒 徹哉
〈岩手県奥州市〉

株式会社 ホクリョウ物流
社長 橋場 忍
〈岩手県滝沢市〉



旭川―北見を自社で往復し、札幌―旭川は協力会社に委託(旭川通運)

連携でドライバー負担減

旭川通運(西村社長)は4月から、札幌市近郊の協力会社と連携して札幌―北見で中継輸送を始めた。中間地点にある自社敷地内でトラックを交換することで、ドライバーが運行する距離と時間を半分程度まで抑えている。従来は、旭川通運が物流拠点間をトレイルで運行し、加工食品を往復で運んでいた。ドライバーの労働時間への規制強化により、こうした運行が難しくなっ

24年問題の対応策に

中継輸送を活用する事業者

「2024年問題」への対応策の一つとして、中継輸送を活用する事例が増えている。物流事業者同士の連携や新たな専用施設の建設などにより、ドライバーの負担軽減を図る事業者に加え、中継地に持ち込まれた貨物を自社の車両に積み替え、残りの配送を請け負う独自のサービスを提供する事業者もある。また、行政が主体となり、事業者同士をマッチングさせる取り組みなども始まっている。

設備拡充&独自サービス

自社の設備拡充や独自サービスの提供により、他社の24年問題対応を支援する動きを見せる事業者もある。セネコー(杉本健司社長、大阪府北区)は、21年度にダブル連結トラック2編成を導入したのを皮切りに、23年度に更に6編成を投入した。現在、関東―関西で運行中の3編成に、24年度には中部―関東で運行予定の6編成を加え、30年度までに更に導入を加速、早期に計100編成体制を構築する計画を掲げる。

中継輸送の拡充も進めており、セネコーグループホールディングスが浜松で8月開設を目指して建設を進めている中継基地「TSUONAGI」STATION(トラック・サービス・ターミナル)の機能を活用し、コンテナ



イアンズ(法令順守)を徹底しつつ、より高度な長距離幹線輸送の提供を目指す。つなぐステーションは、新東名高速道路・浜松スマートインターチェンジ(S

IC)に近く、グループ初のトラック中継輸送専用施設となる。東名高速道路・東京インターチェンジ(IC)から230km、名神高速道路・吹田ICから220kmとほぼ中間地点に位置するため、関東、関西どちらからも日帰り運行ができる。トラックの交代、ドライバーの交代、貨物の積み替えなどを中継地で行うことで、ドライバーの負担軽減と輸送効率アップの両立を図る。

一方、行政が主体となつて、中継輸送を検討する物流事業者同士を仲介する取り組みも始まっている。北海道開発局や道内の物流事業者などで構成する共同輸送・中継輸送実装研究会(高橋清彦会長、北見工業大学教授)は、共同輸送・中継輸送を実施したい事業者同士をマッチングさせる「ロジック」を推進している。

「ロジック」では、共同輸送・中継輸送を検討している物流事業者が参加して、少人数のワーキンググループで話し合える場を提供。同研究会は事務局として実現できそうな事業者の選定や仲介、情報提供、関係機関との調整などをサポートする。

「ロジック」では、共同輸送・中継輸送を検討している物流事業者が参加して、少人数のワーキンググループで話し合える場を提供。同研究会は事務局として実現できそうな事業者の選定や仲介、情報提供、関係機関との調整などをサポートする。

条件、管理方法などについて協議した。7月には釧路市で「道東ロジック」、函館市で「道南ロジック」を実施。参加した北海道物流開発(齊藤博之会長、札幌市西区)新規事業開発部の佐藤忠部長は「事業者同士がマッチングのため具体的に話し合える会議はこれまでなく、有意義な場。今後の課題として、プラットフォームの整備やコスト負担、インセンティブをどうするかといった点についても、行政の後押しが重要」と話している。

法令順守意識の高い荷主と組む事業者や、自社で全国ネットワークを持つ物流大手では先行して取り組みを進める事例が増えつつある。一方、中小事業者の間でも同業他社と連携する動きがあるものの、荷物の種類や時間帯など条件面で折り合いがつかず、改善に至らないケースが見受けられる。

ドライバーの労働環境を改善する有効な手段の一つである中継輸送について、各方面で協力・検証する動きを更に広げ、ドライ&エラを通じて最適解を求め続ける必要がある。

「ロジック」では、共同輸送・中継輸送を検討している物流事業者が参加して、少人数のワーキンググループで話し合える場を提供。同研究会は事務局として実現できそうな事業者の選定や仲介、情報提供、関係機関との調整などをサポートする。

「ロジック」では、共同輸送・中継輸送を検討している物流事業者が参加して、少人数のワーキンググループで話し合える場を提供。同研究会は事務局として実現できそうな事業者の選定や仲介、情報提供、関係機関との調整などをサポートする。

50台が駐車可能なトラック用パーキングのほか、トイレやシャワー、更衣室、売店といったアメニティー施設も順次整備する。また、25年2月には、これに隣接した3温度帯の大型倉庫も建設する。24年問題に対応するため、東京と大阪の間に新たな在庫拠点を設けたい荷主の需要開拓や、静岡県西部エリアでの倉庫事業拡大にもつなげたい考えだ。

社にも広く利用してもらうことで、24年問題への対応に積極的に対応していく」としている。

現在の対象エリアは東北エリアのみだが、今後中部、九州エリアへの展開に向け、新たな中継拠点の設置を進める方針。中継輸送を通じて、荷主・物流事業者の24年問題解決やホワイト物流への対応をサポートする。

条件、管理方法などについて協議した。7月には釧路市で「道東ロジック」、函館市で「道南ロジック」を実施。参加した北海道物流開発(齊藤博之会長、札幌市西区)新規事業開発部の佐藤忠部長は「事業者同士がマッチングのため具体的に話し合える会議はこれまでなく、有意義な場。今後の課題として、プラットフォームの整備やコスト負担、インセンティブをどうするかといった点についても、行政の後押しが重要」と話している。

条件、管理方法などについて協議した。7月には釧路市で「道東ロジック」、函館市で「道南ロジック」を実施。参加した北海道物流開発(齊藤博之会長、札幌市西区)新規事業開発部の佐藤忠部長は「事業者同士がマッチングのため具体的に話し合える会議はこれまでなく、有意義な場。今後の課題として、プラットフォームの整備やコスト負担、インセンティブをどうするかといった点についても、行政の後押しが重要」と話している。

条件、管理方法などについて協議した。7月には釧路市で「道東ロジック」、函館市で「道南ロジック」を実施。参加した北海道物流開発(齊藤博之会長、札幌市西区)新規事業開発部の佐藤忠部長は「事業者同士がマッチングのため具体的に話し合える会議はこれまでなく、有意義な場。今後の課題として、プラットフォームの整備やコスト負担、インセンティブをどうするかといった点についても、行政の後押しが重要」と話している。

条件、管理方法などについて協議した。7月には釧路市で「道東ロジック」、函館市で「道南ロジック」を実施。参加した北海道物流開発(齊藤博之会長、札幌市西区)新規事業開発部の佐藤忠部長は「事業者同士がマッチングのため具体的に話し合える会議はこれまでなく、有意義な場。今後の課題として、プラットフォームの整備やコスト負担、インセンティブをどうするかといった点についても、行政の後押しが重要」と話している。

条件、管理方法などについて協議した。7月には釧路市で「道東ロジック」、函館市で「道南ロジック」を実施。参加した北海道物流開発(齊藤博之会長、札幌市西区)新規事業開発部の佐藤忠部長は「事業者同士がマッチングのため具体的に話し合える会議はこれまでなく、有意義な場。今後の課題として、プラットフォームの整備やコスト負担、インセンティブをどうするかといった点についても、行政の後押しが重要」と話している。



ガラス製品の輸送力維持に向け連携を促進(弥生京極社)

弥生京極社(佐佐木社長、横濱市鶴見区)は朝日通商(後藤耕司社長、高

条件、管理方法などについて協議した。7月には釧路市で「道東ロジック」、函館市で「道南ロジック」を実施。参加した北海道物流開発(齊藤博之会長、札幌市西区)新規事業開発部の佐藤忠部長は「事業者同士がマッチングのため具体的に話し合える会議はこれまでなく、有意義な場。今後の課題として、プラットフォームの整備やコスト負担、インセンティブをどうするかといった点についても、行政の後押しが重要」と話している。

条件、管理方法などについて協議した。7月には釧路市で「道東ロジック」、函館市で「道南ロジック」を実施。参加した北海道物流開発(齊藤博之会長、札幌市西区)新規事業開発部の佐藤忠部長は「事業者同士がマッチングのため具体的に話し合える会議はこれまでなく、有意義な場。今後の課題として、プラットフォームの整備やコスト負担、インセンティブをどうするかといった点についても、行政の後押しが重要」と話している。

条件、管理方法などについて協議した。7月には釧路市で「道東ロジック」、函館市で「道南ロジック」を実施。参加した北海道物流開発(齊藤博之会長、札幌市西区)新規事業開発部の佐藤忠部長は「事業者同士がマッチングのため具体的に話し合える会議はこれまでなく、有意義な場。今後の課題として、プラットフォームの整備やコスト負担、インセンティブをどうするかといった点についても、行政の後押しが重要」と話している。

条件、管理方法などについて協議した。7月には釧路市で「道東ロジック」、函館市で「道南ロジック」を実施。参加した北海道物流開発(齊藤博之会長、札幌市西区)新規事業開発部の佐藤忠部長は「事業者同士がマッチングのため具体的に話し合える会議はこれまでなく、有意義な場。今後の課題として、プラットフォームの整備やコスト負担、インセンティブをどうするかといった点についても、行政の後押しが重要」と話している。

たため、中継輸送を取り入れた。旭川―北見を自社で往復し、札幌―旭川は協力会社に委託する。トレイルと立地を生かして、道内長距離輸送に対応した形で、中継によるコスト増が課題だったが、荷主との交渉の結果、運賃の引き上げにも成功した。

松市)と連携し、愛知県岡崎市を中継地にドライバー

積み荷はガラス製品で、弥生京極社が保有する特殊

架装の平ボディー車を使用。荷扱いの教育も弥生京極社が行っている。

9月からは大阪府の運送会社とも連携し、浜松市を中継地にした茨城―兵庫のトレイル方式による中継輸送を始める予定だ。

大阪府の運送会社は弥生京極社のメイン荷主以外のガラス製品メーカーと取引があり、中継によって新たな荷主との取引のチャンスも見込める。今後は中継にとどまらず、協業による荷主の枠を超えた効率化、輸送力維持の取り組みにもつなげていく考え。

佐佐木社長は「ドライバー不足の中、ガラス製品の輸送力維持は重要だが、独力では限界がある。全国的にみればまだまだ積載効率改善の余地がある。荷主は違っても、運送事業者同士の連携をどんどん進め、荷主にも貢献したい」と意欲を見せる。

条件、管理方法などについて協議した。7月には釧路市で「道東ロジック」、函館市で「道南ロジック」を実施。参加した北海道物流開発(齊藤博之会長、札幌市西区)新規事業開発部の佐藤忠部長は「事業者同士がマッチングのため具体的に話し合える会議はこれまでなく、有意義な場。今後の課題として、プラットフォームの整備やコスト負担、インセンティブをどうするかといった点についても、行政の後押しが重要」と話している。



(順不同)

- 岩手中部トラック事業協同組合 理事長 高橋 嘉信 (岩手県花巻市)
- 有限会社 渡部運輸 社長 渡部 明 (岩手県花巻市)
- 赤帽宮城県軽自動車運送協同組合 理事長 新田 誠喜 (仙台市宮城野区)
- 日通東北輸送事業協同組合 理事長 佐竹 朝雄 (仙台市宮城野区)
- 株式会社 B・I 社長 二階堂孝宏 (仙台市宮城野区)
- 株式会社 丸山運送 社長 三浦 一夫 (仙台市宮城野区)
- 仙台トラック事業協同組合 理事長 庄子 哲朗 (仙台市若林区)
- 東北交通共済協同組合 理事長 大熊 杜生 (仙台市若林区)
- 公益社団法人 宮城県トラック協会 会長 庄子 清一 (仙台市若林区)
- 株式会社 大昇物流 社長 和野 裕一 (宮城県大崎市)
- 古川貨物株式会社 社長 千葉 孝男 (宮城県大崎市)
- 迫トラック株式会社 社長 上野 寿夫 (宮城県登米市)
- 宮石運輸株式会社 社長 小野寺賢二 (宮城県登米市)
- 公益社団法人 秋田県トラック協会 会長 近藤 哲泰 (秋田市)
- 第一貨物株式会社 社長 米田 総一郎 (山形市)
- 山形貨物運送事業協同組合 理事長 佐藤 昭彦 (山形市)
- 山形トラック運送事業協同組合 理事長 佐藤 公啓 (山形市)
- 山形物流ネットワーク協同組合 理事長 佐藤 侑功 (山形市)
- 山形陸運株式会社 社長 佐藤 公啓 (山形市)
- エイエエムトランスポート株式会社 社長 工藤亜紀子 (山形県酒田市)
- 公益社団法人 山形県トラック協会 会長 熊澤 貞二 (山形県天童市)
- トヨタライン株式会社 社長 齋藤 和彦 (山形県東根市)
- 株式会社 丸市運送 社長 高橋 和義 (山形県東根市)
- 置賜トラック運送事業協同組合 理事長 我妻 勝男 (山形県米沢市)
- 村正運輸株式会社 社長 村山 正博 (山形県米沢市)
- 株式会社 帝北ロジスティクス 社長 尾越 建一 (福島市)
- 福島運送株式会社 社長 馬場 憲明 (福島市)
- 株式会社 佐藤運送 社長 佐藤 昭彦 (山形県新庄市)
- 有限会社 菅原物流 社長 菅原 司 (山形県鶴岡市)
- ベア・ロジコ株式会社 社長 本田 孝 (山形県天童市)
- 丸浜運輸株式会社 社長 里見 法道 (福島県いわき市)
- 三つ山運送株式会社 社長 松尾 浩秀 (福島県いわき市)
- 郡山運送株式会社 社長 小野田弘明 (福島県郡山市)
- 郡山トラックセンター事業協同組合 理事長 永山 忍 (福島県郡山市)
- ダイトロジスティクス株式会社 社長 大内 孝浩 (福島県郡山市)
- 株式会社 須賀川東部運送 社長 吉田 雅弘 (福島県須賀川市)
- 株式会社 円谷運送店 社長 円谷 義広 (福島県須賀川市)
- 株式会社 丸や運送 社長 佐藤 仁 (福島県二本松市)
- 丸カ運送株式会社 社長 佐藤 信成 (福島県相馬市)
- 福島倉庫株式会社 社長 蓬田 隆信 (福島県二本松市)

ロジテック東北株式会社
社長 秋山 弘美
〈福島県本宮市〉

成田運輸株式会社
社長 吉田 健二
〈福島県鏡石町〉

一般社団法人 茨城県トラック協会
会長 小倉 邦義
〈水戸市〉

関東イチミヤ物流サービス株式会社
社長 安藤 英毅
〈茨城県小美玉市〉

美野里運送倉庫株式会社
社長 岩松 健臣
〈茨城県小美玉市〉

大川運輸株式会社
会長 大川 功
〈茨城県鹿嶋市〉

みなと運送株式会社
社長 山本 勇
〈茨城県神栖町〉

茨城流通サービス株式会社
社長 小倉 邦義
〈茨城県古河市〉

五光物流株式会社
社長 小林章三郎
〈茨城県筑西市〉

三共貨物自動車株式会社
社長 小倉 重則
〈茨城県筑西市〉

株式会社 マルイワ
社長 岩崎 唯夫
〈茨城県筑西市〉

株式会社 梅里物流サービス
社長 中田 剛
〈茨城県つくば市〉

行方運送株式会社
社長 熊谷 茂穂
〈茨城県行方市〉

株式会社 ウナン
社長 半田 臣一
〈宇都宮市〉

とちぎ安全教育センター株式会社
社長 白井 稔清
〈宇都宮市〉

一般社団法人 栃木県トラック協会
会長 石塚 安民
〈宇都宮市〉

栃木県トラック協会 宇都宮支部
支部長 半田 臣一
〈宇都宮市〉

栃木県トラック協会協同組合
理事長 神山 義徳
〈宇都宮市〉

増山貨物自動車株式会社
社長 増山 健生
〈宇都宮市〉

株式会社 八下田陸運
社長 八下田 勝
〈宇都宮市〉

株式会社 北関東運輸
会長 石塚 安民
〈栃木県大田原市〉

有限会社 関東実行センター
社長 山本 久一
〈栃木県小山市〉

北関東物流株式会社
社長 神成 光輝
〈栃木県鹿沼市〉

株式会社 丸神商事運輸
社長 神山 義徳
〈栃木県鹿沼市〉

株式会社 高野商運
社長 高野 和久
〈栃木県さくら市〉

大坂屋運送株式会社
社長 植原 泰英
〈栃木県栃木市〉

有限会社 川崎屋運送
社長 土屋 隆久
〈栃木県那須塩原市〉

株式会社 サンコー
社長 阿部 光記
〈栃木県日光市〉

有限会社 亀田運送
社長 亀田 昇
〈栃木県那珂川町〉

オール群馬トラックセンター協同組合
理事長 中山 宏
〈前橋市〉

株式会社 ぐんま安全教育センター
社長 萩原 敬吾
〈前橋市〉

一般社団法人 群馬県トラック協会
会長 武井 宏
〈前橋市〉

群馬県トラック協会 前橋支部
支部長 関口 宣男
〈前橋市〉

株式会社 太陽運輸
社長 藤野 隆司
〈前橋市〉

堀越運輸株式会社
社長 堀越 泰毅
〈前橋市〉

株式会社 ボルテックスセイグン
社長 武井 宏
〈群馬県安中市〉

株式会社 伊勢崎運輸
社長 橋本 力
〈群馬県伊勢崎市〉

群馬県トラック協会 桐生支部
支部長 長谷川義雄
〈群馬県伊勢崎市〉

群馬県トラック協会 佐波伊勢崎支部
支部長 橋本 力
〈群馬県伊勢崎市〉

群馬通商株式会社
社長 新山 浩通
〈群馬県伊勢崎市〉

群馬県トラック協会 大間々支部
支部長 山口 和男
〈群馬県みどり市〉

上電通運株式会社
社長 星野 陽司
〈群馬県みどり市〉

須田運送株式会社
社長 須田 昇
〈群馬県みどり市〉

根本運送株式会社
社長 根本 正樹
〈群馬県みどり市〉

株式会社 三蔵
社長 川島 和幸
〈群馬県大泉町〉

株式会社 阿久津運送
社長 新井 嘉之
〈群馬県甘楽町〉

群馬県トラック協会 吾妻支部
支部長 安原 賢一
〈群馬県中之条町〉

安原運輸有限会社
社長 安原 賢一
〈群馬県中之条町〉

高山運輸倉庫株式会社
社長 都筑 雅彦
〈群馬県高山村〉

株式会社 群馬グリーン配送
社長 佐藤今朝司
〈群馬県嬬恋村〉

白金ロジスティクス株式会社
社長 海鋒 徹哉
〈埼玉県春日部市〉

有限会社 新郷運輸
社長 赤城 義隆
〈埼玉県川口市〉

川越労働基準監督署管内陸災防協議会
会長 鈴木 孝明
〈埼玉県川越市〉

埼玉県トラック協会 川越支部
支部長 鈴木 孝明
〈埼玉県川越市〉

丸一共通運送株式会社
社長 永原 敏雅
〈埼玉県川越市〉

武蔵貨物自動車株式会社
社長 大津 進
〈埼玉県川越市〉

大和輸送株式会社
社長 坂本 篤子
〈埼玉県行田市〉

株式会社 武蔵野物流
社長 丑久保紀美
〈埼玉県行田市〉

埼玉県トラック協会 久喜支部
支部長 西野 進
〈埼玉県久喜市〉

トーエイ物流株式会社
社長 遠藤 長俊
〈埼玉県久喜市〉

清水運輸グループ
社長 清水 英次
〈埼玉県志木市〉

マルタケ運輸株式会社
社長 武田 功
〈埼玉県草加市〉

株式会社 岩崎運送
社長 岩崎 克美
〈埼玉県川越市〉

株式会社 エー・シー・トランスポート
社長 篠田 昌孝
〈埼玉県戸田市〉

埼玉県中央流通事業協同組合
理事長 穂山 正明
〈埼玉県羽生市〉

株式会社 盛運
社長 穂山 正明
〈埼玉県羽生市〉

埼玉県トラック協会 小川・松山支部
支部長 中島 健児
〈埼玉県東松山市〉

入間地区トラック事業協同組合
理事長 青山 定雄
〈埼玉県日高市〉

有限会社 ケイアイエヌ
社長 小西 忠治
〈埼玉県久喜市〉

埼玉県トラック協会 寄居支部
支部長 金井 晃
〈埼玉県深谷市〉

山田運送株式会社
社長 山田 健二
〈埼玉県本庄市〉

青翔運輸株式会社
社長 古谷 隆之
〈埼玉県杉戸町〉

株式会社 出版産業
社長 渡邊 留雄
〈埼玉県三芳町〉

中村倉庫株式会社
社長 中村 治幸
〈埼玉県三芳町〉

埼玉中央輸送協同組合
理事長 清水 浩一
〈埼玉県寄居町〉

株式会社 大川運輸
社長 華藤 公義
〈千葉県稲毛区〉

社会保険労務士法人 曾我事務所
所長 曾我 浩
〈千葉県花見川区〉

高山行政書士事務所
所長 高山 正孝
〈千葉県美浜区〉

一般社団法人 千葉県トラック協会
会長 池田 和彦
〈千葉県美浜区〉

陸上貨物運送事業労働災害防止協会 千葉県支部
支部長 大里 忠弘
〈千葉県美浜区〉

角田運送株式会社
社長 角田 正一
〈千葉県市川市〉

協同組合 ネットワーク千葉
理事長 根本 勝雄
〈千葉県香取市〉

株式会社 仁和運送
社長 長澤 章裕
〈千葉県流山市〉

株式会社 ロジックスライン
社長 沢田 秀明
〈千葉県成田市〉

ビー・カーゴワークス株式会社
社長 波田 雅文
〈千葉県松戸市〉

有限会社 八千代運送
社長 福島 昇
〈千葉県八千代市〉

株式会社 池田自動車運輸
社長 池田 和彦
〈千葉県栄町〉

千葉県トラック協会 印旛支部
支部長 清宮 鉄夫
〈千葉県酒々井町〉

株式会社 石橋梱包運輸
社長 佐藤 俊幸
〈千葉県芝山町〉



株式会社 新鮮便
社長 佐藤 稔也
〈群馬県伊勢崎市〉

株式会社 ボルテックスサンエイ
社長 金田 英之
〈群馬県太田市〉

今成運送株式会社
社長 今成 克之
〈群馬県澁川市〉

群馬県トラック協会 渋川支部
支部長 今成 克之
〈群馬県澁川市〉

群馬県トラック協会 高崎支部
支部長 山田 雅夫
〈群馬県高崎市〉

GKU株式会社
社長 川手 和義
〈群馬県高崎市〉

上州貨物自動車株式会社
社長 佐藤 賢一
〈群馬県高崎市〉

高崎協同運送株式会社
社長 山田 啓五
〈群馬県高崎市〉

ホクブトランスポート株式会社
社長 梅山 立之
〈群馬県高崎市〉

群馬県トラック協会 館林支部
支部長 谷田川敏幸
〈群馬県館林市〉

群馬県トラック協会 甘楽富岡支部
支部長 青木 靖次
〈群馬県富岡市〉

株式会社 酒井運送
会長 酒井 謙二
〈さいたま市岩槻区〉

埼玉県倉庫協会
会長 渡邊 留雄
〈さいたま市浦和区〉

一般社団法人 埼玉県トラック協会
会長 瀬山 豪
〈さいたま市大宮区〉

埼玉県トラック協同組合連合会
会長 鳥居 伸雄
〈さいたま市大宮区〉

陸上貨物運送事業労働災害防止協会 埼玉県支部
支部長 瀬山 豪
〈さいたま市大宮区〉

日生流通運輸倉庫株式会社
社長 吉澤 仁
〈埼玉県上尾市〉

新流通運輸株式会社
社長 五味 大和
〈埼玉県朝霞市〉

株式会社 啓和運輸
社長 川島 満
〈埼玉県入間市〉

株式会社 シーエックスカーゴ
社長 佐藤 豊
〈埼玉県桶川市〉

株式会社 藤城運輸倉庫
社長 藤城 卓
〈埼玉県桶川市〉

石田運送株式会社
社長 石田 幸良
〈埼玉県春日部市〉

株式会社 井上運送
社長 井上 浩
〈埼玉県熊谷市〉

熊谷通運株式会社
社長 佐久間文彦
〈埼玉県熊谷市〉

熊谷トラック事業協同組合
理事長 野村 文昭
〈埼玉県熊谷市〉

協和興運株式会社
社長 栗屋 慎治
〈埼玉県越谷市〉

株式会社 三協運輸サービス
社長 井出 恵一
〈埼玉県越谷市〉

株式会社 新興運送
社長 加地 昭俊
〈埼玉県越谷市〉

ハイエスサービス株式会社
社長 串 晃宣
〈埼玉県越谷市〉

株式会社 パパネッツ
社長 伊藤 裕昭
〈埼玉県越谷市〉

株式会社 ランビック
社長 竹内 謙二
〈埼玉県越谷市〉

西武通運株式会社
社長 鳥居 伸雄
〈埼玉県狭山市〉

株式会社 リュウオー
社長 新井 一夫
〈埼玉県狭山市〉

物流業界におけるアルムナイとのつながりの活用

物流業界は、「2024年問題」により、ますます人手不足が深刻化している。また、一部の企業では生き残りを懸けて事業を多角化する動きも出ている。このような中で、重要になると思われるのが「アルムナイ」とのつながりである。

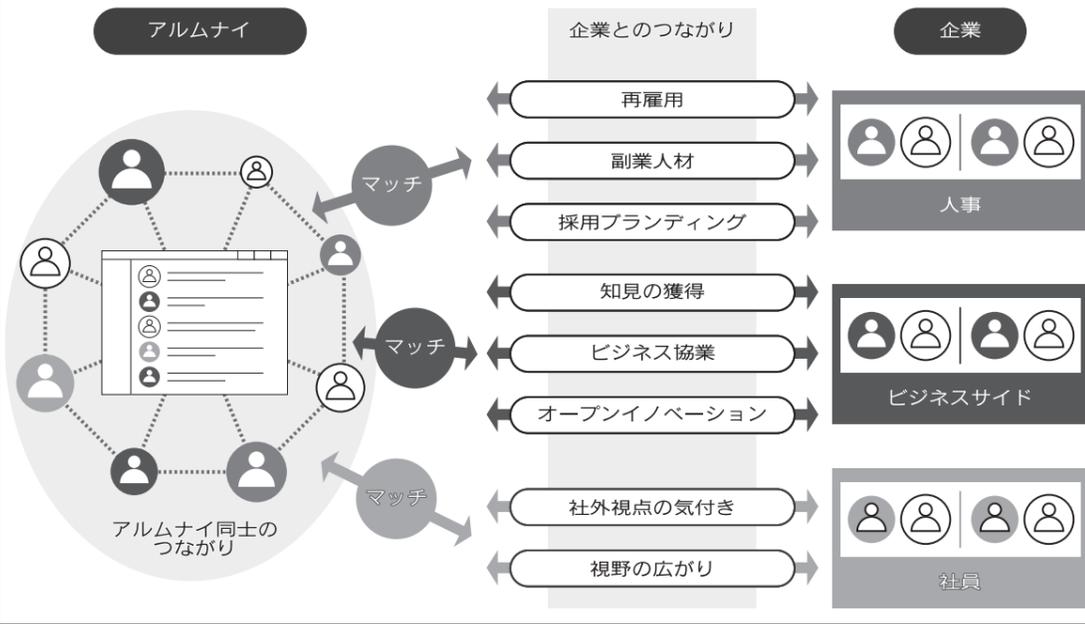
アルムナイとは？

アルムナイとは、卒業生や同窓生という意味で、大学の卒業生を指す言葉として使われてきた。そこから転じて人材業界では「現役世代の退職者」のことを指す。新卒一括採用、終身雇用が当たり前の時代には、転職などの理由により退職する社員は、裏切り者かのように扱われることもあった。

人材確保・ビジネスに利点

企業は社員が退職した後、関係も継続することで、どのようなメリットがあるのか。一つは人材確保である。退職して他社で経験を積んだアルムナイが再入社することは、アルムナイ採用やカムバック採用などと呼ばれ、非常に注目されている。企業にとっては、アルムナイは教育コストが掛からない即戦力

アルムナイのネットワークと企業とのつながり



ハッカーステック執行役員 実重 遊氏



さねしげ ゆう 神戸大学経営学部卒業後、アクセンチュアに新卒入社。グローバル人事の制度設計やHR SaaS(ソフトウェア)・ア・アズ・ア・サービス)の導入・運用など、人事コンサルティングに従事。2020年ハッカーステック入社。様々な組織とアルムナイの関係構築、価値創出を支援。23年3月から現職。

人材であり、双方ミスマッチが発生しにくく、転職エージェントや採用媒体に支払うコストも掛からないためメリットが大きい。転職が失敗したと考える再入社するケースもあるが、他社も経験したからこそ自社の良さが分かった、あるいは前職の変化を知りまた働きたくなった、といったようにポジティブな再入社も昨今増えている。また、正社員という形ではなく、アルムナイのアルバイト採用や業務委託などといった形で人材確保につなげる企業もある。

物流業界における可能性

これまで、アルムナイの価値や成果を生み出すためのポイントとして述べてきたが、物流業界ではどのような活用が考えられるのか。物流業界では、24年問題をめぐり人手不足は極めて深刻であり、また離職率が比較的高い企業も多いが、アルムナイとのつながりをつくるという動きは、実は他業界と比べて遅れている。退職者も裏切り者という考えが他業界より強い傾向もあるかもしれない。しかし、激変期にある物流業界だからこそ、アルムナイとのつながりから生まれる価値はとて大きい。

例えは、かつて退職別の職種に就いたアルムナイは、働き方が変わりつつある物流業界に再入社するという選択を考へるかもしれない。あるいはドライバースとして独立したアルムナイに業務委託という形で仕事を発注できるかもしれない。また、事業を多角化する

組織的な取り組みへ

このように、企業はアルムナイとつながることで、様々な成果を生み出すことができるが、まだまだ多くの企業では退職が縁の切れ目となっているのが現状である。上司や同僚が個人的にアルムナイとつながって

の話し合いアルムナイを探して情報交換できたりするなど、アルムナイ同士の横のつながりを持つこともできる。前職と同じ人、言い換えれば同じ釜の飯を食べた仲間だからこそ、信頼でき安心してコミュニケーションを取ることが可能だ。このような横のつながりをはじめとしたメリットがあるからこそ、アルムナイはネットワークに登録し、つながりが継続する。

一方、企業はアルムナイの採用や、ビジネスへの発展といった成果につなげたがために、いかにアルムナイを管理できるか、という発想になりがちである。しかし、社員と違ってアルムナイは前職に情報管理

また、別の視点のポイントとして、退職時体験の改善、「辞め方改革」も重要だ。企業がいくらかアルムナイとのつながりをつくらうとしても、もし社員が退職時の面談で上司から「裏切り者」と言われたら、退職後にその企業とつながろうとは思わないだろう。こういった発言をしてしまえば、アルムナイはもう上司が少なくないのは、企業が退職者をどう扱うか明確にメッセージを発信していないことに起因する。退職者をアルムナイと呼び、退職後もいい関係を築いていくという意思を発信するとともに、退職面談のガイドライン作成や研修を実施し、退職体験の質を担保する。このような動きによって社内に対しても、企業の意思を浸透させることが重要である。

ここで、アルムナイの価値や成果を生み出すためのポイントとして述べてきたが、物流業界ではどのような活用が考えられるのか。物流業界では、24年問題をめぐり人手不足は極めて深刻であり、また離職率が比較的高い企業も多いが、アルムナイとのつながりをつくるという動きは、実は他業界と比べて遅れている。退職者も裏切り者という考えが他業界より強い傾向もあるかもしれない。しかし、激変期にある物流業界だからこそ、アルムナイとのつながりから生まれる価値はとて大きい。

暑中お見舞い申し上げます

(真不向)

佐倉急送株式会社 社長 大森 康央 <small>〈千葉県芝山町〉</small>	東京流通協同組合 理事長 大澤 剛 <small>〈東京都江戸川区〉</small>	城南運送事業協同組合 理事長 浅井 隆 <small>〈東京都大田区〉</small>	株式会社 瀧澤・佐藤事務所 代表取締役 瀧澤 学 <small>〈東京都江東区〉</small>	谷口運送株式会社 社長 安田 行男 <small>〈東京都品川区〉</small>
株式会社 森田商運 社長 山田 正信 <small>〈東京都足立区〉</small>	トーレイ輸送株式会社 社長 大澤 剛 <small>〈東京都江戸川区〉</small>	トーヨーエクスプレス株式会社 代表取締役社長 佐藤 文平 <small>〈東京都大田区〉</small>	中越テック株式会社 社長 関 幸俊 <small>〈東京都江東区〉</small>	株式会社 三村運送 社長 三村 偉一郎 <small>〈東京都渋谷区〉</small>
株式会社 ライフサポート・エガワ 代表取締役社長 江川 哲生 <small>〈東京都足立区〉</small>	株式会社 ナカシマホールディングス 社主 中島 祥輔 <small>〈東京都江戸川区〉</small>	株式会社 バンダイロジパル 社長 山本 泰治 <small>〈東京都葛飾区〉</small>	東京運送協同組合 理事長 大淵 隆次 <small>〈東京都江東区〉</small>	一般財団法人 運輸・交通 SAS対策支援センター 理事長 別所 恭一 <small>〈東京都江東区〉</small>
江戸川運輸施設協同組合 理事長 油井 健一 <small>〈東京都江戸川区〉</small>				SBSロジコム株式会社 社長 鎌田 正彦 <small>〈東京都新宿区〉</small>
株式会社 エムティーロジ 社長 森谷 英紀 <small>〈東京都江戸川区〉</small>				一般財団法人 環境優良車普及機構 会長 岩村 敬 <small>〈東京都新宿区〉</small>
小島運送株式会社 社長 小島 勝弘 <small>〈東京都江戸川区〉</small>				関東運送事業協同組合 理事長 木村 琢 <small>〈東京都新宿区〉</small>
信濃運輸株式会社 社長 林 俊彦 <small>〈東京都江戸川区〉</small>	マルシン運輸株式会社 社長 浅木 誠 <small>〈東京都江戸川区〉</small>	山一運送株式会社 社長 山崎 和弘 <small>〈東京都葛飾区〉</small>	一般社団法人 日本倉庫協会 会長 藤倉 正夫 <small>〈東京都江東区〉</small>	関東交通共済協同組合 理事長 千原 武美 <small>〈東京都新宿区〉</small>
シナノライン株式会社 社長 千田 良光 <small>〈東京都江戸川区〉</small>	明神運輸株式会社 社長 若林 政明 <small>〈東京都江戸川区〉</small>	共立輸送株式会社 社長 高畑 幸司 <small>〈東京都江東区〉</small>	結城運輸倉庫株式会社 社長 結城 賢進 <small>〈東京都江東区〉</small>	株式会社 C&Fロジホールディングス 代表取締役 綾 宏将 <small>〈東京都新宿区〉</small>
柴又運輸株式会社 社長 橋場 広太郎 <small>〈東京都江戸川区〉</small>	八武崎運送株式会社 社長 八武崎 秀紀 <small>〈東京都江戸川区〉</small>	ケイアイ株式会社 社長 松島 淳 <small>〈東京都江東区〉</small>	天野運送株式会社 代表取締役社長 天野 智義 <small>〈東京都江東区〉</small>	七福運送株式会社 社長 鈴木 祥太 <small>〈東京都品川区〉</small>
一般社団法人 東京都トラック協会 江戸川支部 支部長 天野 直人 <small>〈東京都江戸川区〉</small>	京浜運送株式会社 社長 吉本 花子 <small>〈東京都大田区〉</small>	株式会社 ソニックフロー 社長 西脇 昌 <small>〈東京都江東区〉</small>	株式会社 ダイワコーポレーション 社長 曾根 和光 <small>〈東京都品川区〉</small>	首都圏キット利用協同組合 理事長 伊藤 和夫 <small>〈東京都新宿区〉</small>

有限会社 正運社運送店
社長 甲斐野栄一
〈東京都新宿区〉

全国トラック交通共済協同組合連合会
会長 千原 武美
〈東京都新宿区〉

一般社団法人 全国霊柩自動車協会
会長 岡 伸二郎
〈東京都新宿区〉

一般社団法人 東京都トラック協会
会長 水野 功
〈東京都新宿区〉

東陸事業協同組合
理事長 村山 正治
〈東京都新宿区〉

日本貨物運送協同組合連合会
会長 御手洗 安
〈東京都新宿区〉

株式会社 村山運輸
社長 村山 浩一
〈東京都新宿区〉

株式会社 オータカ
社長 大高 一義
〈東京都杉並区〉

協和コーポレーション株式会社
社長 岡部 昭人
〈東京都杉並区〉

株式会社 中央梱包運輸
社長 臼倉 善行
〈東京都杉並区〉

やよい運送株式会社
社長 田辺 一郎
〈東京都杉並区〉

株式会社 ジェイアール東日本物流
社長 野口 忍
〈東京都墨田区〉

赤帽首都圏軽自動車運送協同組合
理事長 長谷川伸一
〈東京都台東区〉

全国赤帽軽自動車運送協同組合連合会
会長 倉坂 正道
〈東京都台東区〉

株式会社 あやめ運輸
社長 菖蒲 享
〈東京都中央区〉

京極運輸商事株式会社
社長 坂井 文明
〈東京都中央区〉

幸信商運株式会社
代表取締役 縄谷 幸克
〈東京都中央区〉

一般社団法人 国際フレイトフォワードーズ協会
会長 木村 宗徳
〈東京都中央区〉

三信倉庫株式会社
社長 大竹 英明
〈東京都中央区〉

太陽鉱油株式会社
社長 太知 秀樹
〈東京都中央区〉

中央運輸株式会社
社長 赤澤 善博
〈東京都中央区〉

日本梱包運輸倉庫株式会社
社長 大岡 誠司
〈東京都中央区〉

八大株式会社
社長 岩田 享也
〈東京都中央区〉

株式会社 エス・ジーホールディングス
社長 宮本 徹夫
〈東京都千代田区〉

押入れ産業株式会社
社長 森田 浩史
〈東京都千代田区〉

カンダホールディングス株式会社
社長 原島 藤壽
〈東京都千代田区〉

公益社団法人 全国通運連盟
会長 齋藤 充
〈東京都千代田区〉

全日本ライン株式会社
社長 大江 慎
〈東京都千代田区〉

日本物流システム株式会社
社長 能塚 博行
〈東京都千代田区〉

日本フレートライナー株式会社
社長 峯 昭彦
〈東京都千代田区〉

引越専門協同組合
理事長 北澤 聡
〈東京都千代田区〉

南日本運輸倉庫株式会社
社長 大園圭一郎
〈東京都中野区〉

茂呂運送株式会社
社長 吉田 亜紀
〈東京都練馬区〉

近海郵船株式会社
社長 関 光太郎
〈東京都港区〉

ケイヒン株式会社
社長 杉山 光延
〈東京都港区〉

新聞輸送株式会社
社長 田中 敏之
〈東京都港区〉

日本FL物流協会
会長 中西 弘毅
〈東京都港区〉

富士物流株式会社
社長 奈良場三郎
〈東京都港区〉

松下運輸株式会社
社長 坂田 生子
〈東京都港区〉

ヤマトグループ企業労働組合連合会
会長 森下 明利
〈東京都港区〉

安全輸送株式会社
社長 黒木 一仁
〈横浜市戸塚区〉

神奈川倉庫協会
会長 田留 晏
〈横浜市中区〉

鈴江コーポレーション株式会社
代表取締役 鈴江 真由
〈横浜市中区〉

株式会社 日新
社長 筒井 雅洋
〈横浜市中区〉

山神運輸工業株式会社
社長 山野 英二
〈横浜市中区〉

三和運輸機工株式会社
社長 中山 慎
〈川崎市幸区〉

株式会社 ギオン
代表取締役 祇園彬之介
〈相模原市中央区〉

株式会社 山紀
社長 佐藤 勝利
〈相模原市中央区〉

浅倉商事株式会社
社長 依田 道隆
〈神奈川県厚木市〉

協同組合 アツリュウ
理事長 藤木 幸二
〈神奈川県厚木市〉

上小トラック協会
会長 浅川 健司
〈長野県上田市〉

上小トラック事業協同組合
理事長 五味 香
〈長野県上田市〉

上伊那貨物自動車株式会社
社長 小池 長
〈長野県駒ヶ根市〉

千曲運輸株式会社
社長 中嶋 剛登
〈長野県小諸市〉

有限会社 まるひろ
社長 中込 裕幸
〈長野県小諸市〉

佐久地区輸送協議会
会長 中嶋 剛登
〈長野県佐久市〉

株式会社 トラックス
社長 早川多津男
〈長野県佐久市〉

諏訪トラック協同組合
理事長 小池 大洋
〈長野県諏訪市〉

株式会社 丸勝渡邊運輸
社長 渡邊 勉
〈長野県東御市〉

アルプス運輸建設株式会社
社長 上嶋 金司
〈長野県松本市〉

新潟陸運株式会社
社長 土岐 賢夫
〈新潟市東区〉

マルソー株式会社
社長 渡邊 雅之
〈新潟県三条市〉

三福運輸株式会社
社長 五月女奈緒美
〈新潟県新発田市〉

新潟県トラック協会 上越支部
支部会員一同
〈新潟県上越市〉

株式会社 中之島交通
社長 松田 隆
〈新潟県長岡市〉

朝日物流株式会社
社長 高橋 正男
〈新潟県上市市〉

株式会社 朝日運輸
社長 佐野 信文
〈富山県射水市〉

株式会社 荒木運輸
社長 荒木 一義
〈富山県射水市〉

富山倉庫株式会社
社長 荻布原 聡郎
〈富山県上市市〉

上田運輸株式会社
社長 上田 真
〈石川県小松市〉

株式会社 アイシー物流
社長 吉川 浩史
〈福井市〉

一般社団法人 福井県トラック協会
会長 清水 則明
〈福井市〉

春江貨物株式会社
社長 後藤 隆一
〈福井県坂井市〉

一般社団法人 岐阜県トラック協会
会長 山口 嘉彦
〈岐阜市〉

恵武急便有限会社
社長 山田 有恒
〈岐阜県恵那市〉

株式会社 松井急便
社長 松井 善行
〈岐阜県恵那市〉

岐阜梱包株式会社
社長 堀部 友里
〈岐阜県大野町〉

静岡県貨物運送協同組合
理事長 内田 貴典
〈静岡市葵区〉

鈴与自動車運送株式会社
社長 森下 一哉
〈静岡市清水区〉

長栄運送株式会社
社長 大瀧 量雄
〈静岡市清水区〉

港トラック運送株式会社
社長 宮本 恵五
〈静岡市清水区〉

静岡県流通事業協同組合
理事長 原川 久
〈静岡市駿河区〉

原川倉庫運輸株式会社
社長 原川 久
〈静岡市駿河区〉

ウェルポート株式会社
社長 加藤 浩幸
〈浜松市中央区〉

株式会社 トレードトラスト
社長 宮澤 稜
〈浜松市中央区〉

有限会社 ハロー・テンリュウ
社長 渡辺 昭人
〈浜松市中央区〉

山岸運送株式会社
社長 山岸 一弥
〈静岡県袋井市〉

株式会社 サンワNETS
社長 山崎 隆太
〈静岡県袋井市〉

フジセーレック株式会社
社長 加藤 真二
〈静岡県袋井市〉

株式会社 タカキュー
社長 佐野 寛
〈静岡県富士市〉



渡邊倉庫運送株式会社
社長 渡邊 祥二
〈東京都港区〉

北多摩運送株式会社
社長 尾崎 寿雄
〈東京都立川市〉

多摩運送株式会社
会長 星野 良三
〈東京都立川市〉

株式会社 NTSロジ
社長 笠原 史久
〈東京都東久留米市〉

日本WeP流通株式会社
社長 安田 修
〈東京都武蔵村山市〉

東部ネットワーク株式会社
社長 若山 良孝
〈横浜市神奈川区〉

日発運輸株式会社
社長 神澤 伸一
〈横浜市金沢区〉

神奈川県貨物自動車事業協同組合連合会
会長 飯沼 健史
〈横浜市港北区〉

神奈川県自動車交通共済協同組合
理事長 高橋 浩治
〈横浜市港北区〉

一般社団法人 神奈川県トラック協会
会長 吉田 修一
〈横浜市港北区〉

株式会社 シンエイロジステック
社長 富田 武
〈横浜市鶴見区〉

株式会社 エムズコーポレーション
社長 金子 誠
〈神奈川県伊勢原市〉

パスコ・ロジスティクス株式会社
社長 神保 昌明
〈神奈川県海老名市〉

株式会社 まるだい運輸倉庫
社長 秋元 美里
〈神奈川県小田原市〉

湘南倉庫運送株式会社
社長 河野 浩平
〈神奈川県平塚市〉

株式会社 トーリク
社長 並木 恭輔
〈神奈川県平塚市〉

松本運輸機工株式会社
社長 松本 義弘
〈神奈川県平塚市〉

丸島運輸株式会社
社長 江藤 博一
〈神奈川県平塚市〉

夏島運輸株式会社
社長 近藤 智平
〈神奈川県横須賀市〉

株式会社 原田運送
社長 原田 大志
〈神奈川県横須賀市〉

株式会社 アップル運輸
代表取締役 下城 洋司
〈長野県上田市〉

塩田運輸有限会社
社長 岡田 宝正
〈長野県上田市〉

中信地区輸送協議会
会長 上嶋 金司
〈長野県松本市〉

青木運輸倉庫株式会社
社長 五味 香
〈長野県青木村〉

信濃物流株式会社
社長 油井 孝夫
〈長野県川上村〉

みゆき野運輸株式会社
社長 山崎 克彦
〈長野県木島平村〉

東部運送株式会社
社長 川崎 敬文
〈新潟市秋葉区〉

新潟東港運輸株式会社
社長 森山 直樹
〈新潟市北区〉

新潟輸送株式会社
社長 柴田 俊雄
〈新潟市江南区〉

赤帽新潟県軽自動車運送協同組合
理事長 小倉 保博
〈新潟市中央区〉

新潟地方交通共済協同組合
理事長 土岐 賢夫
〈新潟市中央区〉

東新運輸株式会社
社長 大瀧 寿昭
〈新潟市東区〉

株式会社 新潟丸和運輸
社長 和田 正人
〈新潟市東区〉

長栄運送株式会社
社長 大瀧 量雄
〈静岡市清水区〉

港トラック運送株式会社
社長 宮本 恵五
〈静岡市清水区〉

静岡県流通事業協同組合
理事長 原川 久
〈静岡市駿河区〉

原川倉庫運輸株式会社
社長 原川 久
〈静岡市駿河区〉

ウェルポート株式会社
社長 加藤 浩幸
〈浜松市中央区〉

株式会社 トレードトラスト
社長 宮澤 稜
〈浜松市中央区〉

有限会社 ハロー・テンリュウ
社長 渡辺 昭人
〈浜松市中央区〉

山岸運送株式会社
社長 山岸 一弥
〈静岡県袋井市〉

株式会社 サンワNETS
社長 山崎 隆太
〈静岡県袋井市〉

フジセーレック株式会社
社長 加藤 真二
〈静岡県袋井市〉

株式会社 タカキュー
社長 佐野 寛
〈静岡県富士市〉



パーマノンコーポレーション(中部地区社長、大阪市西区)は、トラックの運転席へ持ち運び可能な小型冷凍・冷蔵庫を開発、販売している。容量12リットルでコンプレッサー式を採用しており、急速冷却機能を備える。飲み物、食べ物のほか、ネッククーラー、冷却タオルといった夏の作業時に欠かせないアイテムを冷やすのに役立つ。ドライバーの現場

パーマノンコーポ

助手席に置ける冷蔵庫 冷却グッズの収納可能

従来の、助手席の足元にも設置できる8リットルを開発したが、顧客やドライバーからの要望を受けて改良。容量を大きくしつつ、これまでと変わらない冷却機能を実現している。最近では、ドライバーや現場の作業員が体を冷やすネッククーラーや冷却タオルといったアイテムを使うケースも増えており、運転している間に冷却できる小型冷凍・冷蔵庫は好評を得ているという。

製品開発に関わった商品開発部の南仁・サブマネージャーは「飲み物の保管などのほかに、冷却グッズを冷やすのに適している。ここ数年は酷暑が続いており、夏の現場作業は厳しいものになっている。熱中症対策をはじめとして、ドライバーの作業環境の向上に役立ててもらえれば」と話している。(黒須晃)

での作業をサポートする。500リットルベクトポトルが角形で12本、丸形は9本まで収納可能。幅42・5センチ×奥行39センチ×高さ30・9センチで、助手席に置くサイズとなっている。庫内温度はセ氏20度から零下20度に設定でき、20度から12分でゼロ度になり、25分で零下20度に到達する。バッテリー上がり防止する低電圧保護機能も付いている。

シガーソケットに接続すれば電源を入れる。電源にも接続でき、アウトドアや緊急時でも使用可能だ。

庫内温度はセ氏20度から零下20度に設定できる。

猛暑時の熱中症対策

猛暑日が増加する近年、熱中症から体を守るのが必須となっている。気象庁が5月21日に発表した6～8月の天候予測によると、暖かい空気に覆われやすくなり、全国的に平年より気温が高くなる見込みだ。屋外での荷下ろしや倉庫内の作業など、物流に従事する人にとって対策は不可欠。夏を乗り切るためのアイテムとして、グリップ式扇風機や小型冷蔵庫、電動ファン付きウェア、冷却ベストなどを紹介する。

運転席むけ小型扇風機 エンジン切っても使用可



「24Vトラック専用扇風機」を手にする小泉社長

ヨシオ(小泉博史社長、東京都足立区)はトラック業界向けに長年、アイドリング・ストップに対応した暑さ・寒さ対策の機器を開発、提供してきた。その代表が「24Vトラック専用扇風機」。「ぬくぬくブランド」だ。

扇風機は直径20センチで、シガーソケットを電源にし、エンジンを切っても使用可能。新型コロナウイルス感染症拡大以前に仕入れていたため、現在の円安の影響を全く受けておらず、5月に開催されたジャパントラックショーでは通常価格3万円を、現在5万5000円に引き上げた。5000円の値上げを5000円の特別価格で販売した。小泉社長は「在庫分があったので、特別価格にできた。10年近く提供している。品質は保証付きだ。以前はぬくぬくブランドを輸入していたが、顧客に限定して提供していたが、扇風機だけ販売してほしいという要望があり、個別商品として扱っている」と話す。

「2024年問題」でドライバーの時間外労働時間の上限規制が始まり、労働時間全体の抑制、労働環境の整備がトラック事業者の最重要課題となっている。ドライバーが最も長い時間過ごすのは運転席。その環境はドライバーの雇用環境そのものでもある。

また、トラック運送事業の大きな課題の一つが二酸化炭素(CO₂)排出量削減。カーボンニュートラル(温暖化ガス排出量実質ゼロ)も待たないし取り組む必要がある。こうした課題を同時に解決してくれるのが、アイドリング・ストップで機能する冷暖房装置だ。

同社のトラック業界向けの最初の商品は、運転席を出る時に車両のキーをベルトにつなぎ、降車する時は必ずキーを抜く「アイドリング・ストップキーホルダー」。CO₂排出量削減対策と省エネ対策を同時に実現するもので、扇風機もそのコンセプトの一環として開発された。(北原秀紀)

の整備がトラック事業者の最重要課題となっている。ドライバーが最も長い時間過ごすのは運転席。その環境はドライバーの雇用環境そのものでもある。

また、トラック運送事業の大きな課題の一つが二酸化炭素(CO₂)排出量削減。カーボンニュートラル(温暖化ガス排出量実質ゼロ)も待たないし取り組む必要がある。こうした課題を同時に解決してくれるのが、アイドリング・ストップで機能する冷暖房装置だ。

冷却ベストを今夏発売 脇の下にプレート配置



伸縮性のある生地を使用しており、様々な体型に対応する「ベルチェクール」

老舗ヘルメットメーカーの谷沢製作所(谷津和彦社長、東京都中央区)が今夏に発売した防暑対策の冷却ベスト「ベルチェクール」が物流事業者の関心を集めている。

ベストの左右両脇部分に計4個のベルチェエアープレートを配置し、モバイルバッテリーのスイッチを入れるとプレートが冷却される。脇の下の太い血管を集中的に冷やし、冷えた血液を体全体に循環させることで冷却効果をもたらす。伸縮性のある生地を使用しており、様々な体型に対応。体にフィットするためプレートが密着しやすく、強い冷感を得られる。

フルハーネスやファン付き空調服との併用が可能で、ファン付き空調服と併用すればプレートの排熱を空気に放出できるため、より冷却効果が高まる。猛暑が予想される今夏の防暑対策用品として、トラックドライバーや倉庫スタッフの需要を見込んでいる。

また、同社の主力製品であるヘルメット「エアライズ」シリーズは、衝撃吸収用の内装に蒸れやすい発泡スチロールを使わず、独自開発の内装「ブロックライナー」を採用。発泡スチロールと同等以上の衝撃吸収性能を持つ上に通気性が高い。同社の試験によると発泡スチロール使用のヘルメットに比べ内部温度が4度以上低くなるのが確認されている。内装を外さずに丸ごと水洗いすることも可能で、汗をかくシーズンでも清潔さを保てる。

更に、ヘルメットに遮熱塗料を塗布したり、原料の段階で樹脂に遮熱材を練り込んで帽体を成形したりするなどの加工もしている。

同社営業部の谷沢明弘課長は「従業員の防暑対策は企業責任。安全配慮義務違反を問われるケースも考えられる。各種防暑対策用品を活用してほしい」と話している。(吉田英行)

ファン付きウェア充実 多様なニーズに対応



ファンが背もたれに当たって干渉しないよう、側面に配置

ユニホームウェアの企画・製造・販売を手掛けるサンエス(佐藤卓己社長、広島県福山市)は、電動ファン付きウェア「空調風神服」のラインアップを充実させている。長袖、半袖、ベスト、つなぎの4タイプがあり、素材やデザイン、機能を豊富にそろえて多様なニーズに対応する。

物流現場向け商品として注目されるのが、ファンの位置を工夫したベストだ。フォークリフトやトラックのシートに座った際にファンが背もたれに当たって干渉しないよう、側面に配置している。

ファンは、ウェアから飛び出さない「フラットファン」に加え、回転させて取り付けることで風向きを変えられる「なめファン」の2種類から選択可能。な

ユニホームウェアの企画・製造・販売を手掛けるサンエス(佐藤卓己社長、広島県福山市)は、電動ファン付きウェア「空調風神服」のラインアップを充実させている。長袖、半袖、ベスト、つなぎの4タイプがあり、素材やデザイン、機能を豊富にそろえて多様なニーズに対応する。

なめファンは特許を取得しているオリジナルだ。リチウムイオンバッテリーは日本製で、自社開発。最新モデルとして、最高出力が24ワットの5セルバッテリーを発売している。風量は3段階の切り替え調整に加え、ターボモードを搭載。強モードにしても8時間連続で稼働する。専用のアプリをダウンロードすると、スマートフォンで風量調整やバッテリー残量を確認できる。

デザイン性の高いデニムライクプリントを施した新商品には、特許出願中の「メガエアシステム」を開発した」と説明する。(宮本晶子)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| <p>船村興産倉庫株式会社
社長 船村 雅彦
〈静岡県富士市〉</p> <p>株式会社 丸総
会長 橋口 武俊
〈静岡県吉田町〉</p> <p>中部矢崎タコグラフィサービス株式会社
社長 松浦 成臣
〈名古屋市熱田区〉</p> <p>吉正運輸倉庫株式会社
社長 吉野 元康
〈名古屋市北区〉</p> <p>オカベ物流株式会社
社長 岡部 勢
〈名古屋市昭和区〉</p> <p>有限会社 あいち経営コンサルタント
社長 和田 康宏
〈名古屋市中区〉</p> <p>あおいコンサルタント株式会社
社長 山本 昌幸
〈名古屋市中区〉</p> <p>岩田運輸株式会社
社長 岩田 昌典
〈名古屋市中区〉</p> <p>大宝運輸株式会社
社長 小笠原 忍
〈名古屋市中区〉</p> <p>一般社団法人 トラック・マネジメント協会
会長 瀬尾 国大
〈名古屋市中区〉</p> | <p>アーク引越センター株式会社
社長 杉原 正貴
〈名古屋市中川区〉</p> <p>株式会社 豊福組運輸
社長 恒川 浩一
〈名古屋市中川区〉</p> <p>鬼頭運輸倉庫株式会社
社長 中野 康雄
〈名古屋市西区〉</p> <p>愛知県貨物運送協同組合
理事長 鷹見 正彦
〈名古屋市瑞穂区〉</p> <p>由良陸運株式会社
社長 寺岡 洋一
〈名古屋市中区〉</p> <p>柘運送株式会社
会長 柘 勝
〈名古屋市中区〉</p> <p>東海協和株式会社
社長 小山登司雄
〈名古屋市中区〉</p> <p>服部鋼運株式会社
社長 服部 真士
〈名古屋市中区〉</p> <p>協立運輸株式会社
社長 小林 永典
〈名古屋市中区〉</p> <p>株式会社 竹豊物流
社長 加藤 正人
〈愛知県安城市〉</p> | <p>名古屋西部トラック運送事業協同組合
理事長 吉田 憲三
〈愛知県小牧市〉</p> <p>名備運輸株式会社
社長 丸川 靖彦
〈愛知県小牧市〉</p> <p>株式会社 イトー急行
社長 柴山 隆
〈愛知県瀬戸市〉</p> <p>丸五運送株式会社
会長 若杉 福雄
〈愛知県瀬戸市〉</p> <p>東山物流株式会社
会長 青木 均
〈愛知県東海市〉</p> <p>山三石油運輸株式会社
社長 小野寺信夫
〈愛知県豊川市〉</p> <p>株式会社 ケー・ツー
社長 加納 康史
〈愛知県豊田市〉</p> <p>岡村運送株式会社
相談役 岡村 正治
〈愛知県豊橋市〉</p> <p>株式会社 マイシン
社長 辻 直樹
〈愛知県豊橋市〉</p> <p>稲沢運輸株式会社
社長 竹市 五倫
〈愛知県飛鳥村〉</p> | <p>三重県交通共済協同組合
理事長 小谷まゆみ
〈津市〉</p> <p>一般社団法人 三重県トラック協会
会長 小林 俊二
〈津市〉</p> <p>株式会社 中田商事
社長 中田 純一
〈三重県伊賀市〉</p> <p>亀山急送株式会社
社長 岩佐 雄二
〈三重県亀山市〉</p> <p>株式会社 カワキタエクスプレス
社長 川北 辰実
〈三重県亀山市〉</p> <p>北進運輸株式会社
社長 中川 進治
〈三重県桑名市〉</p> <p>三重県桑員トラック事業協同組合
理事長 中川 進治
〈三重県桑名市〉</p> <p>三重県鈴鹿トラック事業協同組合
理事長 岩佐 憲治
〈三重県鈴鹿市〉</p> <p>新成運輸株式会社
社長 村木 尚哉
〈三重県四日市市〉</p> <p>日新物流株式会社
社長 小谷まゆみ
〈三重県四日市市〉</p> |
|---|---|--|---|



(順不同)

三重県富田トラック事業協同組合
理事長 伊井 雅春
<三重県四日市市>

株式会社 カワチョー
社長 川面 長司
<三重県明和町>

大王運輸株式会社
社長 天白 拓治
<三重県明和町>

株式会社 ナントラ
社長 河邊 齊
<三重県明和町>

山田運送株式会社
社長 山田 英樹
<大津市>

ティール株式会社
社長 北出 幸一
<滋賀県草津市>

滋賀運送株式会社
社長 丸山 裕史
<滋賀県甲賀市>

甲西陸運株式会社
社長 甲斐切 稔
<滋賀県湖南市>

京阪運輸株式会社
社長 岡田 隆
<滋賀県湖南市>

太陽運輸株式会社
社長 竹備 裕二
<滋賀県長浜市>

琵琶倉庫株式会社
社長 笹原 司和
<滋賀県長浜市>

株式会社 外村物流運輸
社長 外村 善一
<滋賀県東近江市>

大興運輸サービス株式会社
会長 坂本 克巳
<滋賀県東近江市>

株式会社 滋賀ユニック
社長 和田 壮司
<滋賀県東近江市>

びわ貨物運送株式会社
社長 西村 嘉次
<滋賀県彦根市>

浅野運輸倉庫株式会社
社長 浅野 順一
<滋賀県栗東市>

京都府トラック協会南支部輸送協議会
会長 山本 敏裕
<京都市伏見区>

株式会社 協栄便
社長 北川 新
<京都市伏見区>

株式会社 京三運輸
社長 蒔田 良夫
<京都市伏見区>

株式会社 エムズトランスポート
社長 宮本 昌季
<京都府八幡市>

株式会社 岸貝物流
社長 平島 竜二
<京都府宇治田原町>

マンナ運輸株式会社
社長 海野 隆宏
<京都府久御山町>

サントリーロジスティクス株式会社
社長 武藤多賀志
<大阪市北区>

谷川運輸倉庫株式会社
社長 谷川 隆史
<大阪市北区>

日本ローカルネットワークシステム協同組合連合会
会長 迫 慎二
<大阪市北区>

日本ローカルネットワークシステム協同組合連合会 近畿地域本部
本部長 吉田 正則
<大阪市北区>

日隆運輸株式会社
社長 谷 康司
<大阪市北区>

北港運輸株式会社
社長 古谷 裕子
<大阪市此花区>

中川運送株式会社
社長 中川 晃一
<大阪市此花区>

大阪府重量運輸協同組合
理事長 高山 正文
<大阪市城東区>

大阪府貨物運送協同組合連合会
会長 重 博文
<大阪市城東区>

一般社団法人 大阪府トラック協会 海上コンテナ部会
部会長 山口与嗣雄
<大阪市城東区>

大阪府自動車交通事故防止実行会
会長 坂本 克巳
<大阪市城東区>

一般社団法人 大阪府トラック協会 百貨店部会
部会長 寺田 良朗
<大阪市城東区>

一般社団法人 大阪府トラック協会 取扱部会
部会長 新開 孝典
<大阪市城東区>

一般社団法人 大阪府トラック協会 引越部会
部会長 坂本 龍次
<大阪市城東区>

ソマ運送株式会社
社長 柚 正
<大阪市住之江区>

近畿木材運輸株式会社
社長 田嶋 精致
<大阪市住之江区>

エスエーグループ
代表 坂中 亮善
<大阪市住之江区>

株式会社 三好ロジテック
社長 三好 寿良
<大阪市大正区>

平戸梱包運送株式会社
社長 平戸 伸和
<神戸市中央区>

一般社団法人 兵庫県トラック協会 海上コンテナ部会
部会長 小西 保美
<神戸市灘区>

一般社団法人 兵庫県トラック協会
会長 原岡 謙一
<神戸市灘区>

有限会社 舞子運送
社長 河原 靖典
<神戸市西区>

一般社団法人 阪神港海上コンテナ協会
代表理事 佐賀里隆之
<神戸市東灘区>

株式会社 中川工業所
社長 中川 雅照
<兵庫県尼崎市>

兵庫トランスポート株式会社
社長 中島 輝夫
<兵庫県西宮市>

株式会社 ヨシダ商事運輸
社長 吉田慎太郎
<兵庫県西宮市>

信栄運輸株式会社
社長 福永 吉秀
<兵庫県姫路市>

兵庫県トラック協会 西播支部
支部長 藤尾 健司
<兵庫県姫路市>

株式会社 渡辺産業運輸
社長 渡辺 孝富
<和歌山市>

株式会社 新中央
社長 寒川由佳子
<和歌山市>

公益社団法人 和歌山県トラック協会
会長 阪本 享三
<和歌山市>

株式会社 酒本運送
社長 阪本 享三
<和歌山県有田川町>

有限会社 川上運輸
社長 川上 和人
<鳥取県江府町>

上田コールド株式会社
社長 上田 広美
<鳥取県出雲市>

一般社団法人 岡山県トラック協会
会長 遠藤 俊夫
<岡山市北区>

岡山県高速運輸事業協同組合
理事長 津田洋一朗
<岡山市北区>

岡山県貨物運送株式会社
社長 馬屋原 章
<岡山市北区>

株式会社 山本水産輸送
社長 山本 貢一
<岡山市中区>

公益社団法人 広島県トラック協会
会長 小丸 成洋
<広島市東区>

株式会社 カイソー
社長 古岡 照康
<広島市南区>

株式会社 エムケー
社長 松川 慎
<広島県東広島市>

昭和陸運株式会社
社長 荒木 栄作
<広島県福山市>

山口県トラック事業協同組合
理事長 種子 治一
<山口市>

富士運輸株式会社
社長 阿部 悦雄
<山口県山陽小野田市>

下関海陸運送株式会社
社長 米田 亘宏
<山口県下関市>

三浦運輸株式会社
社長 三浦 真美
<山口県周南市>

一般社団法人 徳島県トラック協会
会長 湯浅 恭介
<徳島市>

東海運株式会社
社長 栗飯原啓知郎
<徳島市>

大輪総合運輸株式会社
社長 森本 英樹
<徳島県鳴門市>

株式会社 セイワ運輸
社長 平野 賢一
<徳島県美馬市>

名神急送株式会社
社長 高木 香恵
<徳島県石井町>

株式会社 朝日通商
社長 後藤 耕司
<高松市>

一般社団法人 香川県トラック協会
会長 楠木 寿嗣
<高松市>

三豊運送株式会社
社長 田中 正昭
<香川県観音寺市>

好川商運グループ
代表取締役 好川 政洋
<香川県観音寺市>

四国交通共済協同組合
理事長 田中 等
<香川県坂出市>

一般社団法人 愛媛県トラック協会
会長 御手洗 安
<松山市>

愛媛県トラック運送事業協同組合
理事長 御手洗 安
<松山市>

愛媛県貨物運送事業協同組合
理事長 川端 洋一
<松山市>

原運輸株式会社
社長 原 幸喜
<松山市>

四国陸運株式会社
社長 門田 大
<愛媛県今治市>

宇和島自動車運送株式会社
社長 石田 稔
<愛媛県宇和島市>

保内運送有限会社
社長 竹井 伸夫
<愛媛県八幡浜市>

株式会社 あじふく
社長 黒川由紀也
<愛媛県西条市>

南流勢運輸株式会社
社長 矢野 正樹
<愛媛県四国中央市>

金生運輸株式会社
社長 川端 洋一
<愛媛県四国中央市>

四国西濃運輸株式会社
社長 四方 清
<愛媛県東温市>

一般社団法人 高知県トラック協会
会長 森本 敬一
<高知市>



トヨタ運送株式会社
社長 藤井 栄二
<大阪市浪速区>

三星海運株式会社
社長 小久保昌伸
<大阪市西区>

富士通運輸興業株式会社
社長 重 博文
<大阪市東住吉区>

堀内商事株式会社
社長 堀内 正行
<大阪市福島区>

丸正運送株式会社
社長 橋本 充雄
<大阪市港区>

株式会社 泉州物流サービス
社長 上橋 将良
<堺市中区>

株式会社 フジライン
社長 木村 英一
<堺市中区>

株式会社 交野運送
社長 田崎 一人
<大阪府交野市>

西光運輸株式会社
社長 西光 栄一
<大阪府門真市>

コムターズ物流株式会社
社長 駒村 直洋
<大阪府枚方市>

野田運送株式会社
社長 野田 義雄
<大阪府守口市>

姫路合同貨物自動車株式会社
社長 藤田 弘一
<兵庫県姫路市>

関栄運輸株式会社
社長 田村 康隆
<兵庫県姫路市>

西播磨貨物運送事業協同組合
理事長 田村 康隆
<兵庫県姫路市>

株式会社 長田運輸産業
社長 高野 清秀
<兵庫県三木市>

三和運輸株式会社
社長 横山 忠則
<奈良県橿原市>

原口運輸商事株式会社
社長 原口美咲子
<奈良県天理市>

奈良県貨物運送事業協同組合
理事長 森本 禎男
<奈良県天理市>

公益社団法人 奈良県トラック協会
会長 塚本 哲夫
<奈良県大和郡山市>

有限会社 野嶋運送
社長 野嶋 利基
<和歌山市>

和歌山縣輸送協同組合
理事長 大浦 聖人
<和歌山市>

紀勝物流事業協同組合
理事長 渡辺 孝富
<和歌山市>

株式会社 岡田商運
社長 岡田 好美
<岡山市中区>

鶴信運輸株式会社
社長 陰地 智行
<岡山市中区>

株式会社 岡山臨港
社長 黒木 良樹
<岡山市南区>

岡山県トラック交通共済協同組合
理事長 重友 利文
<岡山市南区>

芝田運輸株式会社
社長 芝田 政典
<岡山市南区>

室山運輸株式会社
社長 室山 英良
<岡山県倉敷市>

倉敷貨物自動車運送事業協同組合
理事長 土倉 征治
<岡山県倉敷市>

瀬野川産業株式会社
社長 立川 弘幸
<広島市安芸区>

広島急送株式会社
社長 實光 広宣
<広島市安佐北区>

芸北急送株式会社
社長 鈴木 尚幸
<広島市佐伯区>

双葉運輸株式会社
社長 長谷川忠宏
<広島市西区>

搾りたてソフトが好評 ソレーネ周南



山陽自動車道・徳山西インターチェンジから0.6kmの距離にあるソレーネ周南(山口県周南市)は、大型車40台の駐車スペースを備えトラックの利用も多い。日用品がそろそろショップや農産品・鮮魚の直売所など、各種施設が充実。飲食店も地産地消レストランをはじめ複数あるが、夏場におすすめなのが、毎朝搾りたての牛乳で作るソフトクリームが名物の「t i t i 藤井牧場」。コクがありながら甘さ控えめで、男性にも好評だ。隣接するテナント「ピストロ鹿野牧場」では、牛肉と豚肉をたっぷり使った焼きたてパティのハンバーガーやホットドックを提供している。(矢野孝明)

高速道路での休憩施設の不足を解消し、良好な運転環境を実現するため、ETC2・O搭載車を対象に、高速道路から一時退出しても降りずに利用した場合と同じ料金で高速道路を継続利用できる「賢い料金(社会実験)」が26カ所の道の駅で行われている。くつろげるスペースや猛暑を吹き飛ばすスイーツなど、おすすめの過ごし方を紹介する。

夏バテにスウミサ豚丼 道の駅ふくしま



2022年に東北中央自動車道・大笹生インターチェンジにオープンした道の駅ふくしま(福島県福島市)は、県内最大級の広さを誇る。大型車36台の駐車スペースや広いトイレ、レンタルシャワールームなどを完備。観光果樹園や直売所が数多く並ぶ「フルーツライン」(県道5号線)沿いに位置し、旬の果物スイーツや名物料理を提供するフードコート、県産あかつき桃を使った「雪うさぎ」ソフトクリームが買える飲食店なども充実している。レストランではブランド肉「ふくしまエゴマ豚」を使用したスタミナ豚丼で夏バテ対策に有効なビタミンB1を補給できるほか、人目・人混みを気にせず食事できる半個室の「おひとり様専用席」も魅力だ。(鈴木明香理)

賢く猛暑を吹き飛ばせ

一時退出可能な道の駅

熱中症にはスイカ・ナツ

道の駅えびの



九州自動車道・えびのインターチェンジ近くに位置する道の駅えびの(宮崎県えびの市)は、宮崎、鹿児島、熊本の3県の境界にある立地を生かし、新鮮な季節の野菜やフルーツを取りそろえている。夏には熱中症予防にも効果的なスイカやブドウ、ナツが並ぶ。大型車は8台駐車でき、満車の場合は普通車のスペースにも駐車可能。橋口定弘支配人は「多くのドライバーが夜から朝にかけての休憩所として活用している。一番の魅力である霧島連山の景色を眺めながらゆっくり過ごしてほしい」と話している。(高松美希)

山岳ルートでほっと一息



丹波おばあちゃんの里

舞鶴若狭自動車道・春日インターチェンジに隣接する道の駅丹波おばあちゃんの里(兵庫県丹波市)は、大型車用の駐車枠が14台分と多くはないものの、運転に神経を使う山岳ルートを走ってきたドライバーが、ほっと一息つける休憩スペースとなっている。地元産の新鮮な野菜などが季節ごとに毎朝、直売所に並ぶ。施設を管理する丹波ふるさと振興経営管理室の早形敏樹室長は「食堂などでは地元の食材を使用した料理を用意しているほか、営業時間外に利用できる自動販売機も充実させている。ゆっくり休んで仕事の疲れを癒やしていただきたい」と話している。(小菓史和)

四国運輸株式会社

社長 松本 俊一
<高知市>

丸栄運輸株式会社

社長 森本 敬一
<高知市>

事業協同組合 高知総合輸送センター

理事長 北岡 邦夫
<高知県南国市>

福糧運輸株式会社

社長 築城 航太
<福岡市早良区>

九州安芸重機運輸株式会社

社長 菅 康紀
<福岡市博多区>

九州トラック交通共済協同組合

理事長 川口 廣祥
<福岡市博多区>

福岡県運輸事業協同組合連合会

代表理事 古場 裕典
<福岡市博多区>

公益社団法人 福岡県トラック協会

会長 二又 茂明
<福岡市博多区>

小林運輸倉庫株式会社

社長 西濱 征治
<福岡市東区>

福岡倉庫株式会社

社長 富永 太郎
<福岡市東区>

玄海産業株式会社

社長 伊藤 源二
<北九州市小倉北区>

株式会社 イトキュー

社長 中原 理臣
<福岡県糸島市>

福岡ロジテック株式会社

代表 永山 浩二
<福岡県宇美町>

株式会社 博運社

社長 眞鍋 和弘
<福岡県志免町>

株式会社 ニシアツ

社長 黒井 寛
<福岡県新宮町>

株式会社 アイエヌライン

社長 奈賀幾次郎
<福岡県吉富町>

公益社団法人 佐賀県トラック協会

会長 馬渡 雅敏
<佐賀市>

佐賀県物流センター協同組合

理事長 和田 長儀
<佐賀県神埼市>

製缶陸運株式会社

社長 塚本 敏
<長崎市>

公益社団法人 長崎県トラック協会

会長 馬場 邦彦
<長崎市>

南九州交通共済協同組合

理事長 富田 康方
<熊本市東区>

株式会社 九州アイエヌライン

社長 奈賀幾次郎
<熊本県大津町>

熊本輸送団地協同組合

理事長 永井 正人
<熊本県益城町>

熊本交通運輸株式会社

社長 住永 富司
<熊本県益城町>

臼杵運送株式会社

社長 足立 哲
<大分市>

公益社団法人 大分県トラック協会

会長 仲 浩
<大分市>

東九州デイリーフーズ株式会社

社長 田中 辰典
<大分市>

株式会社 アイエヌロジスティクス

社長 山下 博幸
<大分県佐伯市>

株式会社 中津急行

社長 仲 浩
<大分県中津市>

株式会社 NBSロジソル

社長 河野 逸郎
<大分県日田市>

一般社団法人 宮崎県トラック協会

会長 牧田 信良
<宮崎市>

株式会社 湯浅運送

社長 湯浅 貴之
<宮崎市>

都城貨物事業協同組合

理事長 元明 吉美
<宮崎県都城市>

鹿児島共同配車センター事業協同組合

理事長 有村 住美
<鹿児島市>

公益社団法人 鹿児島県トラック協会

会長 鳥部 敏雄
<鹿児島市>

セイコー運輸株式会社

社長 鳥部 敏雄
<鹿児島市>

株式会社 肥後産業

社長 肥後 貴哉
<鹿児島市>

出水運輸センター株式会社

社長 菊池 寅峰
<鹿児島県出水市>

公益社団法人 沖縄県トラック協会

会長 新城 英一
<那覇市>

琉球通運株式会社

社長 喜納 秀智
<那覇市>



※中約見観(中心)あげます

(順不同)

株式会社 丸野

社長 野上 龍彦
<長崎市>

公益社団法人 熊本県トラック協会

会長 下川公一郎
<熊本市東区>

陸上貨物運送事業労働災害防止協会 熊本県支部

支部長 富田 康方
<熊本市東区>